

会 報

2021年12月8日 No. 31
ニチメン東京社友会
〒100-8691 千代田区内幸町2-1-1 飯野ビルディング 8F
URL <http://www.menkwa.com>
E-mail menkwa@sojitz.com

【目 次】

【ページ】

1, 挨拶……………会 長 石原 啓資 …………… 2

2, 裁決結果報告（2020年度事業報告・収支報告、2021年度事業計画・収支予算）
…………… 監事 蛭田 恒美、大羽陽一郎 …………… 4

3, 2022年ご長寿お祝い対象者 …………… 世話人 榊山 俊次 …………… 5

4, 会員寄稿文

① 神林正教さんと私 …………… 吉本 邦晴 …………… 6

② コロナ禍と読書 …………… 竹内 可能 …………… 9

③ 社会的共有資産としての民主主義 …………… 山邑 陽一 …………… 11

④ 日本の衰退 …………… 中川 十郎 …………… 12

⑤ 衰退する日本の現状 …………… 中川 十郎 …………… 14

⑥ 中国ラジコン玩具一考 …………… 中田 龍彦 …………… 15

⑦ ミステリ小説断想 (13) …………… 福富 直明 …………… 20

⑧ 映画・ONODA・1万夜をこえて …………… 中川 十郎 …………… 23

⑨ ライラックの花の下で …………… 高木 恒久 …………… 24

⑩ 日本最後の敵討ち …………… 堀部 暁 …………… 29

⑪ 玄奘三蔵法師と慈恩寺と薬師寺 …………… 奥村 睦夫 …………… 31

⑫ 山頂からの絶景：谷川岳 …………… 奥村 睦夫 …………… 34

5, OB会・OG会・同好会

① ニチメン化工OBゴルフ会の紹介…………… 竹内 可能 …………… 35

② いろは句会 …………… 佐藤 英二 …………… 36

6, 会員動向（新規加入者、退会者など）…………… 事務局 …………… 37

会費入金状況、長寿者、終身会員など …………… 事務局 …………… 37

7, 訃報（2021年10月まで判明分）…………… 事務局 …………… 39

8, 社友会役員・世話人一覧表並びに連絡先 …………… 広報部 …………… 39

9, 編集後記 …………… 奥村 睦夫 …………… 40

挨 拶

会 長 石 原 啓 資



大変ご無沙汰致しておりますが、会員の皆様方にはお変わりございませんか？

現状10月下旬、全国の新型コロナウイルス新規感染者数も減少傾向になり重症患者数も大幅に減ってきています。条件付きで東京圏、関西圏での大都市で飲食、イベント等々の規制が徐々に緩和されてきています。新規感染者減少の原因が解明されないので、恐る恐るの対応が余儀なくされています。

会員の皆様方と一堂に会し親睦を深める行事が新型コロナ禍にて三度中止しなければならぬ事態となり誠に残念でした。来年の新年会は開催方向で進めたいとの強い考えでしたが、完全にウイルスの危険性が払拭された状況でなく、英国では新規感染者数が大幅に増加傾向になっています。新たな変異ウイルスの出現も危惧されています。斯様な環境下、100人以上の方々が一堂に会し飲食を共にし親睦を深める環境ではない。またご高齢の方々が多い会員皆様方のお体のことを察すると、来年の新年会も中止とせざるを得ないとの世話人会全員一致の意見となりました。皆様方のご希望に沿えず誠に申し訳ない気持ちです。何卒ご理解賜りたくお願い申し上げます。

原稿を作成中の現在、衆議院議員選挙の大詰めですが、自民党と公明党の与党が過半数を占め世の中に大きな波が生じるとは感じられません。子供、孫の時代を考えれば、日本の将来の有るべき姿を見据え日本国の仕組みを変えねばならぬ時期に直面していると痛感しています。今回の新型コロナウイルス騒動で、行政の仕組み、医療体制の仕組み等々が麻痺して迅速に且つ的確に対応できなかった現状を目にすると、先ず反省し、原因究明を行い、同じことを二度と繰り返さない新たな体制造りに向かうべきと思っていますが、咽元過ぎれば何とやら――？になるのではと心配しています。現在NHKにて放映されている大河ドラマを視聴していると、江戸時代末期に日本が諸外国からいろんな要求を突き付けられ一歩間違えば中国のようにアヘン戦争を仕掛けられていたのではと思うと背筋が冷たくなりました。江戸城を無血開城し内乱を起こさなかったことが結果的に良かったのではと自問自答しています。外的要因がなければ日本は変わらないのか？財務省事務次官が指摘された財政赤字拡大問題、プライマリーバランスの黒字化を目指すべく歳出の削減、歳入の拡大を具体的に実行することでしょう。消費税を5%から増税する際に、国会議員数の20%削減条件は何処に消えたのでしょうか？ITを導入して行政の業務効率化を実現し無用な歳出の削減が不可欠でしょう(使用されないアベノマスクの保管料6億円も支払われています)。少子高齢化が益々進んでいく現状を考慮すれば、経済運営の効率向上化に邁進しGDPの拡大を目指さねばと思います。小さな政府で効率良く経済で稼ぐ社会の確立が目指すべき方向ではないでしょうか。第一線から解放され70歳を過ぎて、少年時代、学生時代、社会人時代と過去を振り返ると、無事に過ごすことができ結果的に幸せだったと回顧しています。子供、孫達の時代も繁栄が続き平和で幸せに過ごせる世の中にせねばと痛感しています。

一方、世界に目を向けると、中国の脅威が心配です。長年駐在した身から「香港」の急速な中国化は残念です。英国の植民地時代は小さな政府で自由な経済活動が認められ法人所得税が低く設定され金融、商業が栄え常に活気があり、甲高い広東語が耳鳴りのように響いていた日々を懐かしく思っています。一国二制度は完全に崩壊し、中国中央政府に自由が奪われた香港の現状は残念です。香港の次は「台湾」とばかりに武力行使を臭わせながら威圧を掛けている昨今を危惧しています。私の考えでは、中国は常に行動に移す基準を、失うものと、得るもの、どちらが大きいかを計算して行動をとる性格が強く、台湾を攻撃しても失うものが少ないと判断すれば行動するでしょう。従って常に「世界から孤立し、失うものが多い」と思わせ続けさせなければならぬと思います。日本の役割は大きいものがあり世界平和に貢献できるのではと考えます。また、アフガニスタンから米軍が撤退し、政情が混乱を極めています。撤退する米軍機にアフガニスタンの国民が多数ぶら下がり滑走路を進んでいる様子はこの世の出来事かと目を疑う光景でした。テロの温床にならぬことを祈るのみです。

2021年9月30日双日の株価が5倍になり、「え？」と一瞬思いましたが、株式5株を1株に株式併合を予定すると第18回定時株主総会招集ご通知に記載されていたことを思い出し、糠喜びに終わった次第です。コロナ禍から世界の経済が立ち直り資源高（特に石油、液化ガス等々）が急激に進んでいます。需要の先行きが明るさを取り戻し供給が追い付かない現状で、物流の拡大が期待され海運業界の好景気が顕著に表れています。双日もこの世界経済の立ち直りに貢献され業績が順調に拡大されていると聞き及んでいます。藤本社長様はじめ役職員の皆様方のコロナ禍でのご苦勞に敬意を表し、益々の業績拡大を期待し双日株式会社の更なる発展をお祈りいたします。

我々社友会の活動もコロナ禍で大きな制限を受け、世話人会も2020年の新年会以降リモートでの開催となり世話人全員が2年近く顔を会わせていません。過去三度の会合（総会、新年会）が中止となり、年二回の会報発行を続けさせていただいています。

HPも定期的に更新させていただき会員の皆様方との絆を辛うじて維持している状況です。世話人会もコロナ禍で可能な社友会の新たな活動に対し思案しておりますが、会員の皆様方からご意見ご提案を頂ければ幸甚です。

新規感染者数の激減、重症患者数の減少が更に進み、ワクチン接種三回目も実行されコロナウィルスとの共存がインフルエンザ並みの対応になれば、会員の皆様方との会合再会が可能になると信じています。来年の総会・親睦会が開催できることを信じて皆様方との再会を期待しています。

今年の冬は例年に比べ寒さが厳しくなるとの予報も耳にしています。くれぐれもご自愛いただきご健康にお過ごしください。皆様方との再会を楽しみにして、筆をおきます。

会報30号に記載の「決議事項」の賛否について

2021年10月8日

本会の各年度における事業報告、収支決算報告、及び 監査報告は、例年であれば総会の議題として議事かけられたうえで、出席者の多数決により承認を受けるべき事項ですが、今年は世界的な新型コロナウイルス感染症対策の影響を受け、7月中旬に開催予定だった総会が中止を余儀なくされたため、「2020年度事業報告・収支報告(案)、2021年度事業計画・収支予算(案)」及び「2020年度監査報告書」は、本年8月7日に発行された会報30号に議題として掲載されると共に、会報に同封された返信用はがきの返送により、この議題に対する会員各位の賛否を投じて頂くこととなりました。

その返信はがきの回収結果を、以下の通りご報告致します。

- 1) 発送枚数 (2021年6月30日現在の会員数)…………… 421枚
- 2) 回収枚数 (2021年10月7日現在)…………… 253枚
- 3) 回収分のうち、決議事項に賛成 (同意) された枚数…………… 253枚
- 4) 回収分のうち、決議事項に否定 (不同意) された枚数…………… 0枚
- 5) 回収分のうち、決議事項に関し、無回答だった枚数…………… 0枚

従って、上記3)の賛成数は、有効投票数の過半数となりますので、本決議事項は承認されました。

会員の皆様には、多大なご協力を頂き、誠に有難うございました。

ニチメン東京社友会監事
蛭 田 恒 美
大 羽 陽 一 郎

2022年 長寿者お祝い対象者(敬称略)

白寿(1924年生まれ) 2名
上條達雄、近藤貞一

米寿(1935年生まれ) 21名
入野英次、大場禎治、大村善勇、川畑正巳、倉又則夫、坂井良司、佐藤悦三、渋谷義、菅谷省三、高木恒久、田尻眞啓、中川十郎、野城恒男、堀江亘、松田邦夫、三浦甲蔵、宮内義彦、村上匡一、山田寛治、吉本邦晴、渡辺一郎

なお、大変恐縮ですが対象者の名前に漏れ等不手際があれば至急世話人へ連絡願います。



会員寄稿文

神林正教さんと私

吉本邦晴

旧い話で恐縮ですが、しばしお耳を拝借させていただきます。

私が日綿実業（株）の第十二代（1966年5月ご就任）社長、神林正教さんと初めて親しくお会いしたのは、1970年3月から開催されたEXPO'70の千里会場。私はまだ入社8年目の若手社員、当時三和銀行が企業グループ結成のためにグループ名“みどり会”を中心とする企業館“みどり館”の総務部長としてニチメンから出向していました。

前日の本社秘書課からの連絡通り、神林社長はお独りで飄然とみどり館に現れました。ニコニコした笑顔で「君が吉本君か、ご苦労様。今日一日よろしく頼むよ」とひと言。

私にとってニチメンの社長は雲の上の人、いささか戸惑いとその対応に躊躇しつつ、そこは親父ほどの年齢差、腹をくくり歓迎のお茶を一杯お出しして一日の万博会場の散策をスタート。行列をなす有名館の数々を巡り、そこはみどり館の総務部長の顔パスでスイスイと館内見学。場内モノレールをフルに使い、知り尽くしている広域な会場を効率的にご案内し、ランチはお好みの人気店で会食等々、夕方4時頃までたっぷり見学を楽しんでもらい、ご機嫌よく「有難う」のひと言を残されてお別れしました。

それから数日後、当時人事担当の西村常務から「すぐに出社するように」との指示。

「何か“へま”をしたかな？」との不安に駆られながら翌日本社役員応接室に出向いたところ、その場で西村常務から唐突に「君は帰社後、社長室秘書課に勤務し、神林社長の秘書をして貰う。これは会社の辞令で、

断れば会社を辞めてもらうことになる」との厳命（と私には聞こえた）。入社後8年間、建設部にて営業一本で外を走り回り、社長室はもとより役員の顔すら知らない社員がいきなり秘書課勤務、断ったら辞職となれば頭を縦に振らざるを得ず、その場で隣の社長室に案内されました。そこでは社長ご本人が例のニコニコ笑顔で「吉本君、頼むわな」とひと言で終わり。このとき、何故か親父に言われている様な気分になったのを覚えています。

ここから5年余の間、社長と秘書（親父と息子）との関係が始まりました。恐らく神林さんは何も知らないこの若者を自分が選択したことへの後悔と幾ばくかの不安を感じられていたことでしょう。この日から神林社長の厳しい人生特訓が始まり、私にとってはサラリーマン、いや人間形成の貴重な時を刻むことになりました。

ある日、「吉本君、如水会（一橋大学卒業生の同窓会）の案内に対する返事を出してくれましたか？」と聞かれ、「はい、欠席と秘書課から返事しました」と伝えたところ、「これ切手代」と手渡されドキリ。当たり前のように秘書課の切手を使用していたことに気づかれたのか、公私混同に対する厳しい姿勢を問われた心境でした。また、京都で開催された日豪経済委員会にご夫人同伴で行かれた際は、わざわざ神林夫人を電車で京都駅まで呼び寄せてから社長車にピックアップされ、ご自宅までお迎えに行くことを許されませんでした。

当時は、土曜日の勤務は午前中だけで、お昼になると神林さんは「では、吉本君よろしく」と帰宅。私が午後3時頃まで勤務

してから、業務の内容や連絡事項を携えて芦屋ご自宅マンションを訪ねると、神林さんはこたつに入りながら午前中に持ち帰った新聞の切り抜きを背を丸くしながら読んでおられました（当時は5大紙の主要な関係記事を調査部が切り抜き、毎日社長に提示していた）。この姿を見て、私が当時思い描いていたサラリーマントップの煌びやかな私生活のイメージとの差に愕然としたものです。今振り返れば、これが社長の有り姿だったのかもしれない。

またある時、社長に「役員応接室に何か立派な絵を購入したいのですが」と持ち掛けたところ（当時はやっと復配も出来、来客も多い役員室の壁には模写の絵が掛けてあった）、「吉本君、君は本物と模写の絵との見分けがつかね。来客の大半の人が役員応接室の絵を模写画とみる人はいないよ、無駄なことはやめなさい」との返答で終わり。

神林夫人は素晴らしい鑑識眼をお持ちの方でした。特に中国の美術工芸には詳しく、しばしば関西の古代中国の工芸美術展にお供しましたが、本物を前にご夫人がその工芸品の由来と内容を詳しく説明されると、社長は「うん」「ほう」「そう」と頷きながら熱心に聞き入っておられ、私の及ぶべくもないご両人の本物志向の姿を目の当たりにしました。

神林社長は1966年5月に、福井・矢野体制で無配転落した日綿実業を立て直すべく、突然ニューヨークから呼び戻され（当時常務でニューヨークのトップ）、青天霹靂の人事で、社長業務を任されました。平時の社長就任の場合は、前任者の十分な指導と薫陶を得てその道を進むのが常ですが、いきなり無配転落の会社の再建を託され、その前任者は既に社外に転出（福井前社長は中小企業公団の理事長として既に転出）という状況下で、社長としての“王道”を自ら作り上げねばならない宿命を初めから負わ

されておられました。神林社長の経営の本質は、徹底した合理主義を追求することの一語に尽きると思われまふ。社長がニチメンに入社されて以来常に持ち続け磨き上げられて来られたこの思想は、性格的な持ち駒でもあり、公私に渡る中で自然に培われたものであるように思われまふ。

当時三和銀行頭取の芦屋の豪邸に所用で訪問し、その家屋の豪華さを神林さんに話した際は、「吉本君、人間が住むところは、自分の年齢と環境と共に状況に最もマッチングしたものが一番だよ。豪華なものは全く不要」とのひと言。夏は信州の小さい山小屋、冬は宮崎の海の家、本宅は息子夫婦に譲り、ご自身は夫人と共にマンションに住み、二部屋の壁をぶち抜いた広い生活空間を作り、そこに最も住みやすい住居を見出されており、その合理的な生活様式は、正に神林さんの合理主義の真骨頂でした。

もう一つ、神林社長の業務に於ける合理主義の典型的なものをご紹介します。社長室で役員や社員から業務の報告を聞く際、「報告は必ず一枚にまとめること」と強く指示されていました。それでも、社長の前に分厚い報告書を提出し、説明を口頭でする人が絶えません。報告者は立ったままでの口頭説明、社長はひじ掛けイスに腕を寄せ、記憶すべき重要な数字をおもむろに薬指でなぞりながらその場で覚え、報告者が退室してから更にデスク上の日めくりカレンダーに数字だけを乱雑に書き込む。このやり方で経営の重要数字を頭に叩き込む、特殊な技量をお持ちでした。従って、ご自身がお書きになったメモらしきものを見かけたことがありませんでした。報告者の役員から折りに触れ「社長は本当に分かっているのかな」と問われると、私はその役員に「社長の右薬指は動いていましたか？」と尋ね、「動いていれば、貴方の報告は社長の頭にしっかり入ってますよ」とよく言ったものです。分厚い報告書は、必ず「吉本君、

これ読んでおきなさい」と私に渡されました。これが大変、訳のわからない内容でも社長からいつ質問されるかわからないので、真面目にしっかり読んでいました。このことが私のその後の会社業務の大きな糧になりました。

あっという間に、5年が経過。秘書課長に着任時、西村常務同席で「5年経ったら必ず君の希望するところに出してやる」との約束通り、私は神林社長の門下生としての第一歩を、米国総支配人山田常務の本社スタッフとしてニューヨークに赴任することになりました。私の86年の人生の中で、サラリーマンとしての一時期を神林正教さんと言う素晴らしい人生の師匠に出会い、その薫陶を受けることが出来たことは、誠に人生最大の幸運の一語に尽きます。

その後の私のニチメンでの社歴は、欧州ニチメンロンドンに5年、米国ニチメンニューヨークに6年といずれも当時の欧州ニチメン、米国ニチメンの総支配人傘下のスタッフとして海外各店での地域の営業戦略、統括業務に携わって来ましたが、いずれの場所でも、かつての神林社長の指導と薫陶が大きな糧となっていたことは間違いありません。

その間、ボスとして身近でお付き合いさせていただいた諸先輩諸氏との会話が今も懐かしく思い出されます。ここでいくつかご紹介しておきます。

神林正教さん

「あのなあ、それはこうだよ、吉本君」
雄谷芳夫さん

「吉本君、この数字をもっと詰めよう」
田中義巳さん

「吉本君、あいつドツボにハマりよったよ、何とかしなきゃ」

野村喜久雄さん

「そうでっしゃるか。もう少し考えましょう、吉本さん」

丸山修作さん

「よし！これで決まった。吉本君」

渡利 陽さん

「うん、うん、わかりました。お願いします、吉本さん」

最後に、1970年にわたしが建設部から秘書課に着任したのと同時期に、木材部から社長室の統括課に着任された故大山弘雄(2019年12月逝去)さんは、私の敬友でした。彼も、木材部から得体の知れない社長室に着任し、日々の悩みや愚痴をお互いに相談したものです。そして私がニチメンでのすべての海外業務を終えた1991年7月にニューヨークから再び社長室に帰国した時、彼はニチメン社長室の主として全てを切り盛りしておられ、「ご苦労さん」と温かく私を迎え入れてくれました。それから2年足らず、私が第二の人生に転出するまでの間、一緒に仕事をした思い出が今も鮮明に思い出されます。

神林正教さんの思い出と共に、大山弘雄さんのご冥福を心よりお祈り申し上げます。



1980年8月、東欧ベオグラード、チトー大統領墓跡訪問時の神林正教会長と筆者



2021年10月、淡路島の神社など散策

会員寄稿文

コロナ禍と読書
イシグロ・カズオの「Klara and the Sun」を読む

竹 内 可 能

小説「クララとお日さま」は、イシグロ・カズオがノーベル文学賞を受賞していらい初めての最新長編といわれる。わたしはこれを当初は原文で、そののち日本語による翻訳文を読むことにした。これほど入念に小説というものを讀んだ験しはなかったものの、そうせざるをえなかった事情は後に述べるとして、実際にはコロナ禍の真っ最中、いつになく時間を持て余していた事情は告白しておかねばならない。

この歳になっては、わたしも小説の世界をのぞき見することに正直あまり興味を感じなくなっていたが、著者が今は英国人国籍を持つとはいえ、もともとご両親は日本人であり、ご本人も長崎生まれと聞くうえに、彼が先述のようにノーベル文学賞の最新の受賞者だということは、いやがうえにもわたしの読書欲を掻き立てることになった。

小説「クララとお日さま」(英文名「Klara and the Sun」)は、一見して子供向けの童話かと思いがうがとんでもない。この小説はKlaraという名の、人間観察にすぐれたAF (Artificial FriendつまりAIロボット)が、一人称で登場して語る、人間模様と人間のこころの物語である。わたしに云はせれば、この小説には3つの特徴がある。その一つには、この小説とKlaraというAFの言葉を借りて、著者のイシグロ・カズオが吐露する彼の人間哲学 (Human Philosophy)、二つ目は個々の人間が夫々いかに感情=Sentiment (情緒) に依って左右されやすいことか、三つ目にはこの小説の舞台設定だが、KlaraというAFが商品として買い取られてゆく先の家庭が中心となるのは当然

としても、彼の行動範囲は極めて限定的であるにも関わらず、描写は極めて細部にわたる (つまり meticulous であることだ)。

さて本題ともいえる上述したようなイシグロ・カズオの哲学、つまりこの小説のモチーフとはなにか。それはいみじくもこの本のペイパーバックの表面に記されている文言 (むろん本文のなかにも記載されている) が物語る。曰く

Do you believe in the human heart?

I don't mean simply the organ, obviously I am speaking in the poetic sense the human heart. Do you think there is such a thing? Something that makes each of us special and individual?

つまりは、人間個々人のこころのありようは、一言でいえば夫々に特別 (特殊) であり夫々に個々のものである、という哲学に尽きようか。著者がこの小説全編を通じて、Klara と登場人物全員の言葉を借りながら、語り紡いでゆくのはこの哲学であった。そしてとどのつまり、こうした人間個々人がそれぞれに特別 (特殊) でありながら、その個々人を実際に動かすものは何かと言えば、それは極く他愛無い、いつときの感情 (情緒) ではないのか。

Klara というAFが買い取られていった先は、母一人・娘一人の母子家庭であった。母親にはそこそこの技術者だった夫がいたが、いまは離婚している。この夫であった男との間にできたのがジョジーという、10代の一人娘である。Klaraはジョジーのお気に入りを買われてきたが、母親の務めがあることで実際にはこのジョジーのおもり

役だった。

この家庭と唯一つお付き合いのあったのが、お隣のこれもまた母子家庭。但し違うのは母一人・息子一人であること、もう一つ違いは母親が夫に先立たれていること、しかしこの母親にもその後愛人ができていたが、喧嘩別れの状態のままであった。共通なのは両家庭のまだ若い息子と娘の間には、つかず離れずの男女関係はあったといってもよいだろう。

言ってみればこの小説は主人公のAFであるKlaraを中心に、主な登場人物はお隣同士の二つの母子家庭、つまり片や母・娘、片や母・息子の計4人、それに加えて、片や離婚している元夫、片や夫の死後に恋人同士だった男をふくめて、以上6人が繰り出すお互いの“こころのinteraction”に関する描写である。

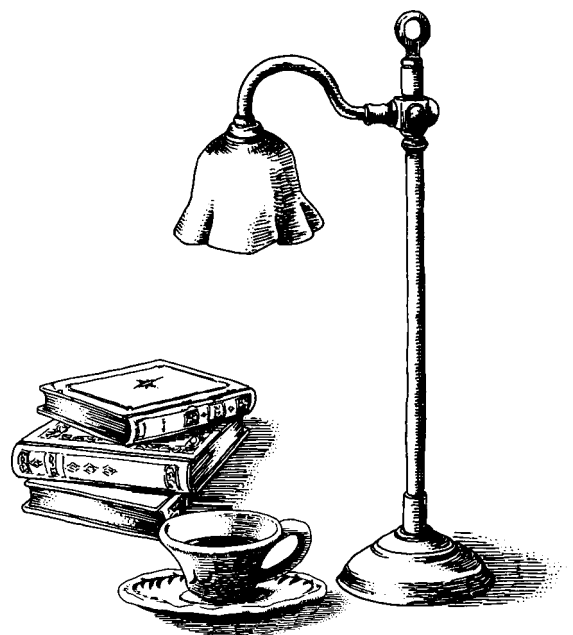
冒頭でわたしはこの小説を英文と日本語訳の両方を読み比べてみたことを記した。何故と言ってそうせざるを得なかったのは、AIというこの小説のジャンルそのものや舞台設定が、最新の技術に根差しているにかかわらず、わたしの拙い知識や語学力では、ついてゆけなかったことを白状しなければならない。しかしその一方で、この小説がくりだす哲学的な文脈なら、日本文で読むよりは英文で読むほうが、なぜか、はるかに胸に迫るものがあったことは新発見であった。

米国大統領だったトランプ氏がその職を去って以来、わたしはつとに自由と民主主義の危機を肌で感じているこの頃である。とりわけ思うのは、民主主義はともかくとして、「自由」とは何だったのか、その自由という思想の根源を遡ってみたい衝動にかられているところだった。偶々この小説を読んでからもこの思いは募るばかりだ。そうしてみると、この小説の中で作家のイシグロ・カズオが狂おしいまでに描こうとしているのは、もしかして「自由」でなかったか。

先にわたしはイシグロ・カズオが書きとめようとした哲学は、Human philosophyであり、人間個々人が如何に特別（特殊）であることか、そして夫々がいかに個々のものであることか、この小説のテーマもそこにあつたように思う。突き詰めていえば「人間は人の数だけ夫々が違っている存在である」ということだった。

もしそうだとするならば、人間はなぜそこまで、それぞれ個々に違いがある存在なのか、もしかしてその答えを解くカギは「自由」にあるのではないか。イシグロ・カズオはこの小説の中でいみじくも指摘しようとしたのは、夫婦の関係であれ、親子の関係であれ、これら人間の大切な関係の中でも、妻が夫に、夫が妻に、そしてまた親が子に、子が親に、夫々が思うこころの中に、激しい「自由」への希求が脈々と存在していることであった。

(おわり)



会員寄稿文

社会的共有資産としての民主主義

山 邑 陽 一

日本のように、一流でなくてもかなり高度に発達した民主主義国では、新自由主義からの逃走先（エーリヒ・フロム Erich Fromm 「自由からの逃走」参照）は、権威主義ではなく、民主主義以外にはありえない。この「逃走」によって日本は、自らが戦後の高度成長期に一度は獲得した「新中間大衆の時代」（村上泰亮）を再獲得することができる。大多数の日本人の志向からして、「中庸は徳の至れるもの」（孔子）だからである。プーチンは「勝ち負け以外に引き分けのある日本が好きだ」といって、柔道を好み安倍晋三氏と親しかったが、欧米型二進法と異なる三進法・多神教的思考を持つ日本人は幸せである。

フロムのいう「自由からの逃走」の逃走先は、権力主義（ファシズム・共産主義など）であり、その反動としての「権力からの逃走」の逃走先は自由であり、各国の経済はそれに伴って自由経済から統制経済へ、統制経済から自由経済へと変化する。各国の近現代史はこのfrom～to～の繰り返しであり、この繰り返しは権力者を含む自国民の生き残り（サバイバル）のためである。とくに戦争や疫病に敗れた国々によって、自由から権力への逃走と、その後の権力から自由への逃走とが見られる。第一次大戦の戦勝国は、ドイツに自由を与えた代りに莫大な賠償金を課して、ドイツ国民を生存の危機に追い込み、ナチスを生み出した。それよりもっと前、ペストの蔓延を防げなかった教会の権力が亡び、文芸復興期が訪れたが、その後の宗教改革や上記ナチズムは「自由からの逃走」だといわれる。

このように自由から権力へ、行き過ぎた権力から再び自由へ、振り子のように動く

国家を長期的に安定させるのが、平和と民主主義の組み合わせであり、安定成長+持続的経済の組み合わせである（SDGs）。自由主義と権力主義との真ん中で、社会的共有資産としての民主主義が、全体社会・部分社会の分厚い土台として存在することが望ましい。戦後日本はこれを念頭に、連合国の協力を得て平和+民主主義の憲法を制定し、実行した。その結果、バブル経済に突入する前の安定成長期に実現したのが新中間大衆の時代であった。新型コロナ禍の今その再建が望まれる。

それは民主主義が国全体だけでなく、地方自治体や企業など、すべての部分社会に行き互った状態である。企業には国の正三角形（立法=国会を頂点とし、行政=内閣と司法=裁判所を底辺の二角とする）と同様な正三角形（株主総会を頂点とし、取締役会と監査役会を底辺の二角とする）があるが、より重要なのは、経営者を頂点とし、顧客と従業員を底辺の二角とする正三角形である。これについては先号会報への筆者の寄稿「野上弥生子の経営三訓」を見られたいが、8月27日朝日放送の「羽鳥慎一モーニングショー」に出た老人ホーム勤務介護士の「おじいちゃん・おばあちゃんと一緒に旅行してお世話するのが楽しい」との言に注目したい。野上弥生子は従業員の給与と生活を心配したが、民主主義下での経営者は、顧客満足に直結する従業員の働き甲斐（自己実現）にも配慮すべきで、上記介護士の言は、自己実現を達成された方の言として注目したい。

会員寄稿文

『日本の衰退』

中 川 十 郎

政府が5月28日に発表した雇用関連統計によると4月の完全失業率は2.8%に悪化。有効求人倍率も20年4月の1.3倍から6か月ぶりに1.09倍に低下。コロナ感染が再拡大する東京都や大阪府では1倍を割り込んでいる。

完全失業者数は前年同月比20万人増の209万人で、15か月連続で前年同月を上回った。就業者数は6657万人で、2年前の4月と比べて51万人減っており、新型コロナウイルスの感染拡大前の水準には回復していない。産業別では宿泊、飲食サービス業で厳しい状況が続き、就業者数は前年比20万人減。2年前に比べて66万人減となっている。

4月28日発表のアジア開発銀行の「アジア太平洋地域46カ国、地域の経済予測」では2021年のアジア新興国GDPは前年比7.3%のプラス。22年は5.3%。これをけん引している中国は21年8.1%、22年5.3%増と予測。インドは20年マイナス8%、21年11%、22年7%、ASEAN+東チモールは21年4.4%と予測している。

日本は2020年度のGDP成長率は戦後最大のマイナス幅となった。政府はグリーンとデジタルを次の成長戦略の原動力にするとしているが、具体的な動きがみられない。50年のカーボンゼロの政策は原発再稼働で実現しようとしており国民の間で批判がつよい。

電気自動車についても欧米に比べて日本では動きが鈍い。筆者が2019年9月に訪問した中国合肥の電気自動車工場では、ロボットを大量に活用。かつ車体の重量を抑え、エネルギー効率を高めるために、車体

にアルミを多用していた。工場の関係者は中国は世界の電気自動車の50%のシェアを目指すと豪語していた。成長分野の半導体やスマートフォンでは台湾、韓国、中国のメーカーの独壇場だ。ここでも日本の出遅れが目立つ。

先日開催の日経主催「デジタル立国ジャパン・フォーラム」では白熱した議論が展開された。台湾のタン・デジタル大臣は台湾のデジタル革命でバーなどのロックダウンは行わず、社会全体のデジタル化で、感染者を抑え込んだと強調した。台湾のIOT、AIなどDigital技術を活用したコロナ感染封じ込め策は、マイカドの混乱などコロナ封じ込めで、後手後手に回った日本と比較し、国際社会から高く評価されている。さらにアジアでは中国をはじめ、韓国、タイ、ベトナム、シンガポールなどの日本をはるかに上回るコロナ封じ込め策はコロナ対策後進国の日本をしり目に、効果を発揮している。5月末になっても日本のワクチン接種が人口の2~3%という情けなさは、オリンピックを控え、海外からも批判の的になっている。2021年3月19日発表の「国連世界幸福度ランキング」では上位のフィンランド、デンマーク、スイスなどに比し、わが日本は実に56位という情けない低位にある。

失われた平成の30年に日本の国民一人当たりのGDPは首位から23位に、デジタル競争力は63カ国中27位。デジタル教育46位、データ活用では実に63位に落ち込んでいる。デジタル時代を控え、ゆゆしき事態だ。

その対応策として日本はコロナ後の対策にGreen Revolution（緑の革命）とともに

DX (Digital Transformation)、さらに健康・医療対策に真剣に取り組むことだ。

前述の5月28日の日経「デジタル立国ジャパン・フォーラム」では9月に内閣のデジタル庁が発足することもあり、デジタル専門家による長時間の熱のこもった討論があった。

「Internetの父」とも呼ばれる村井純・慶應義塾教授など情報専門家の有益な講演があった。今後Global Cyber 空間での安全、安心な日本の構築が重要だと強調された。

台湾のタン・デジタル大臣はデジタル革命により、Machine Intelligence で今後、手作業などが自動化され、時間の節約が進展。Social Innovationが進み、問題解決型の創造的イノベーションの時代が訪れる。そのためには自然と人間のかかわりを大切にし、市民を信頼し、生涯教育を推進することが必要だと強調された。

内閣情報通信政策監（政府CIO）の三輪昭尚氏は5Gによるデータ活用、社会基盤整備と、社会実装、デジタル社会に備え、教育、医療、Cyber Securityなどを組み込んだDigital Government、Digital Societyの構築による社会問題解決が必要だと強調された。さらにEBPM（Evidence Based Policy Making）の重要性も指摘された。

デロイト・トーマツのCSO（Chief Strategy Officer）の松江英夫氏は日本の失われた30年間に米国、中国との差がついて、GDP per Capita（一人当たりGDP）では日本は23位に衰退。Digital教育では46位、Data活用では実に63位に後退していると日本の出遅れに警告を寄せられた。これを要するに日本は内向き「タコつぼ」型、Closed自前主義社会で変革スピードが遅い。既存ルールの偏重が目立つ。情報関係予算の80%が既存のシステム維持に向けられている。89%の従業員がデジタル教育の機会がないと指摘。これではデジタルの破

壊力、創造的破壊に貢献できない。専門分化をつなげて統合的価値に重きをおき、新たなものを作り出すことが大切。そのためには既存の強すぎる組織、業界を改革し、新たな価値創造、即ち、「在るものを活かし、無きものを創る」ことが大切だとの指摘には同感で感銘を受けた。データをつなげ、価値を創造し、地域を活性化するためにはデータを読み解き、課題を解決できる人財の育成、教育により人財の高付加価値化で、新しい産業創造と雇用機会の創出が大切だと強調された。全く同感である。

コロナ後は社会のパラダイム（社会の仕組み）が大幅に変革する。日本がIT・情報革命に乗り遅れたのは1990年代のインターネット革命に日本の組織が閉鎖的で、かつ既得権が強すぎ対応できなかったことが原因だ。（野口悠紀雄『リープフロッグ』）今またデジタル変革の時期に同じ過ちを犯してはならない。日本の官民の硬直した組織と既得権を破壊し、新たなデジタル社会の構築に向けて官民が総力を結集し、21世紀のGreen Revolution, Digital Transformation, Health, Medical Revolutionに対応することこそ、コロナ後の日本再生、日本生き残りのために肝要だ。日本の官民の奮起を期待する次第である。



会員寄稿文

『衰退する日本の現状』

中 川 十 郎

外務省国際情報局長、駐ウズベキスタン大使、駐イラン大使を歴任され、『戦後史の正体』など多くのベストセラー本を執筆されている孫崎 亨氏（BIS顧問）の講演会が先日あり、参加した。

その中で日本の衰退の実情についても諸資料をもとに説明があった。これらの資料も参考にしつつ、野口悠紀雄氏の近著『リープフロッグ』文芸新書（20年12月）、近藤大介氏の『ファクトで読む米中新冷戦とアフターコロナ』講談社現代新書（21年1月）なども参照しながら「日本の衰退の現状」について筆者の見解も交え、以下論じたい。

米国諜報機関CIAのWorld FACTBOOKでの購買力平価ベースの主要国のGDPは、

1) 中国 25.3兆ドル、2) 米国19.3兆ドル、3) インド 9.4兆ドル、4) 日本 5.4（以下兆ドル）、5) ドイツ4.1、6) ロシア 4.0、7) インドネシア 3.2、8) ブラジル 3.2、9) 英国2.9、10) 仏 2.8、以下メキシコ、イタリア、トルコ、韓国ともに 2.0となり、中国が米国を抜いており世界一位である。インドも日本に2倍近い差をつけて米国に次いで3位である。2028年には実質GDPでもインドは日本を抜き、世界第3位になると予測されている。

中国の技術力も躍進。5Gの patents では3325と世界最大である。2020年、自然科学の論文数でも中国は米国を抜き、初めて世界1位となった。論文数での首位は5年連続で中国科学院だ。日本は11位までに入っていない。日本の輸出の順位は1位が中国、あと米国、ASEAN、西欧、台湾、韓国がベスト6だ。

野口悠紀雄氏の上記書によると、スイスの国際開発研究所（IMD）の国際競争力ランキングでは日本は1989年から92年までは3年間、世界第1位だった。しかし、2020年には34位に低下。デジタル技術では63の国、地域中、下から2番目の62位という情けない状況だ。日本のデジタル化の遅れは目を覆わんばかりだ。新型コロナウイルス対処ではデジタル化の遅れが痛感された。新型コロナ感染者数把握作業ではFaxで情報を送り、手計算で集計する非近代的な対応ぶりが問題となった。他方、中国は最新技術を駆使し、コロナ感染を阻止。台湾もデジタル担当大臣の指導でマスクの配布など見事に処理し、感染阻止に成功。コロナの非常事態に直面し、初めて日本がこれらの国とは比較できないほどIT化が遅れていることが分かった。

近藤大介氏の上掲書によるとアジア諸国から日本は「年老いた金メダリスト」と呼ばれている由。20世紀のアジアは「日本の世紀」だった。しかし21世紀前半は中国が主導権を握り、後半はインドの世紀になるとみられている。

2020年上半期ASEANは中国の最大の貿易相手に踊り出た。一方ASEANにとって中国は2009年以降、10年以上も連続して最大の貿易相手国に成長している。日本としても日本衰退を止めるためには中国、ASEANを中心にアジア諸国との関係強化が必要だ。

会員寄稿文

中国製ラジコン玩具一考

中 田 龍 彦

今、中国製ラジコン玩具（＝ラジオコントロール玩具、無線により遠隔操作する玩具）が業界の主流となっている。今回はこのことについて少し考えてみることにする。

まず経済的な側面をみてみよう。最初に世界貿易の中の中国の立ち位置をみると、なんと中国は世界貿易でトップを走っている。中国は世界貿易(2019年)の中で輸出入総額が4,473,204百万米ドルで第1位(12.0%)と輸出は下表の如く第1位、輸入も米国に次ぎ第2位の貿易大国である。因みに日本は輸出入総額は1,399,307百万米ドルで第4位、輸出は下表のごとく第5位、輸入は第4位である。

2019年世界貿易 輸出国別 単位:百万米ドル

順位	国名	2019年	シェア
1	中国	2,499,457	13.2%
2	米国	1,643,161	8.7%
3	ドイツ	1,489,152	7.9%
4	オランダ	709,415	3.7%
5	日本	705,564	3.7%
6	フランス	571,465	3.0%
7	韓国	542,233	2.9%
8	香港	534,887	2.8%
9	イタリア	532,663	2.8%
10	イギリス	469,684	2.5%

2019年世界貿易 輸入国別 単位:百万米ドル

順位	国名	2019年	シェア
1	米国	2,516,768	13.7%
2	中国	1,973,747	10.8%
3	ドイツ	1,216,309	6.6%
4	日本	693,743	3.8%
5	フランス	647,320	3.5%
6	イギリス	640,838	3.5%
7	香港	563,466	3.1%
8	インド	485,292	2.7%
9	韓国	485,107	2.7%
10	オランダ	476,626	2.6%

出所: UNCTADより筆者作成

では何故中国の貿易がこのように大きくなったのか? 答えは簡単である。鄧小平が総設計師として導入を進めた改革開放政

策のお陰である。中国の経済発展は下表を見れば一目瞭然である。

中国の主要経済指標の推移

	(単位:億米ドル)			
	1978年	1990年	2000年	2010年
GDP総額	2,165	3,913	11,838	59,312
1人当たりのGDP (ドル)	226	342	934	4,427
貿易総額	206	1,154	4,743	29,728
輸出額	97	621	2,492	15,779
輸入額	109	534	2,251	13,948
直接投資受入額	*	35	407	1,057
外貨準備高	2	111	1,656	28,473

	2015年	2018年	2019年	2020年
GDP総額	112,120	138,420	144,020	208,270
1人当たりのGDP (ドル)	8,154	9,920	10,522	10,839
貿易総額	39,586	46,003	45,665	46,577
輸出額	22,765	24,913	24,979	25,974
輸入額	16,820	21,090	20,686	20,603
直接投資受入額	2,498	2,353	1,558	1,443
外貨準備高	34,061	30,727	31,079	32,165

(注) *統計がないが、ほとんどゼロと見込まれる。

出所: 中国統計年鑑、JETRO、IMF から筆者作成

鄧小平は1976年に三度目失脚後、1977年に復権。その後実権を握り、改革・開放へ中国の舵を大きく切った。中国が改革開放政策を開始したのは、1978年12月18日開催の中国共産党第11期中央委員会第三回全体会議(所謂「中共第11期三中全会」)において国の方針をそれまで毛沢東が推し進めきた「階級闘争」に終止符を打ち、「経済建設」へと大転換することを決定。改革開放政策の導入によってその実現を図ろうとした。つまり表向きは社会主義を堅持した上で、部分的には資本主義的な要素を取り入れた経済を活性化し、遅れた技術と不足する資金は海外に求めるという「いいところ取り」を進めようとした。これが現在まで中国が一貫して進めてきた「改革・開放路線」のスタートである。「白猫黒猫論」(白い猫も黒い猫も、ネズミを獲るのはいい猫だ、資本主義的な手法か、社会主義的な手法かではなく、生産力の発展こそが第一)、「先

富論」(可能な者から先に裕福になれ。そして落伍した者を助けよ)を唱えた鄧小平らしい政策といえる。

ではどの位の経済発展を成し遂げたのか、改革開放路線が始まったばかりの1978年と2020年の比較してみよう。下表を見て欲しい。両者の倍率を算出してみるとミラクル

ともいえるような経済発展を遂げている。GDPとは簡単に言えばその国の国民が一年間に稼いだお金の総額のことである。GDPが96倍に増えたことにより、国も企業も個人も大変潤うようになった。改革開放路線の成功は、中国国民の努力の賜物と言ってよいだろう。

中国の主要経済指標の比較 (1978年と2020年の比較)

比較: 倍率 (2020年÷1978年)

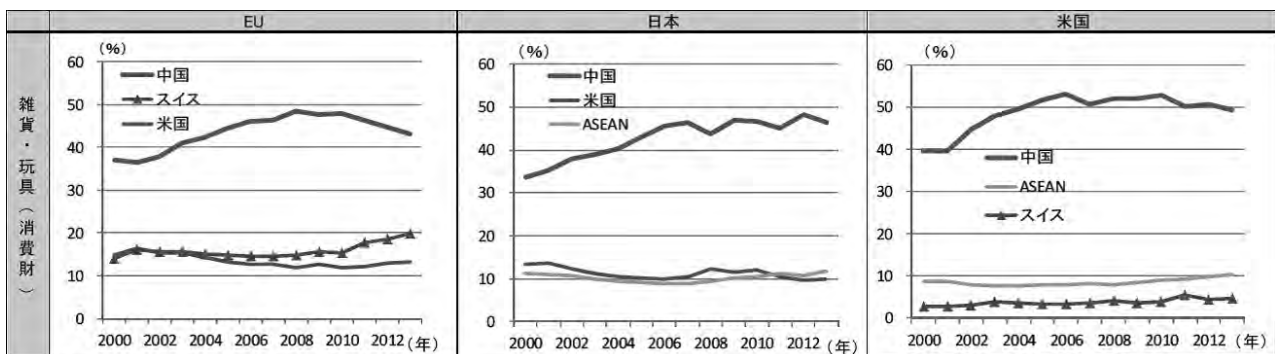
GDP: 96倍

一人当たりのGDP: 48倍

貿易総額: 226倍

外貨準備高: 16,083倍 (2006年以降、日本を追い抜き世界第1位)

EU・日本・米国別の「雑貨・玩具」輸入先別割合



注) 2013年時点でのシェア上位のうち3位までを表示。直近は2013年。財の分類はRIETI-TID2012の対応表を参照。

(資料) UN Comtrade 出所: みずほ総合研究所

上図から頭打ち傾向にはあるものの中国製の玩具・雑貨の世界の輸入に占める割合は半分近くを占め、中国製品が世界中で溢れかえっていることが分かる。

以上、長々と中国の経済発展と貿易について述べたが、ここでやっと本題の中国製ラジコン玩具の話をしたいと思う。中国製玩具の中で性能がよく、且つ価格が比較的安くて魅力的なのはラジコン (=RC: ラジオコントロールの略) の自動車・戦車・飛行機・ヘリコプター・ドローン等である。ここ数年、筆者はラジコンの飛行機と戦車を趣味として楽しんでいるので、日本または中国のラジコンメーカーの製品を通販で

購入して楽しんでいる。以下、ラジコン飛行機とドローンについて紹介したい。

筆者が小学生の頃に憧れた空を飛ぶ模型飛行機は、エンジンをつけたUコンだった。Uコンは価格が高くてとても小学生には手の届かない玩具であった。50年程前日本でモーレツに流行ったUコンはアメリカから伝わったエンジン付きの模型飛行機。2本のワイヤーを使い操縦機能を上昇/下降だけに絞った模型飛行を、ワイヤーの操作により離陸/空中回転/着陸させる。従いワイヤーの長さの範囲で飛ばすエンジン模型飛行機である。

その後、電子技術の発達により、模型飛行機内部に受信機とサーボモーター（サーボ機構において位置及び速度を自動制御できるモーター）を取り付けた飛行機本体とこれを無線送信機（プロポ＝ラジコンの制御方法の種類の一つであるプロポーショナル式の略、比例制御）で操縦するラジコン飛行機の時代が到来した。

ラジコン飛行機の動力は2種類あり、エンジンをつけたもの（エンジン機）とモーターをつけたもの（電動機）がある。エンジン機の燃料はニトロメタン・ひまし油・エタノール等の混合だが、排気と騒音が酷いこと、かなりの飛行スペースがないと飛ばせないという問題があり、狭くて人口が密集している東京を含めた日本の都市部では飛ばす所が殆どない。またエンジンを小型化するには限度があり、重量のあるエンジンをつけて飛行機を飛ばすには機体も大きくする必要があり、従いエンジン機はどうしてもお値段が高くなる。

エンジン機はどうしても騒音やエンジンの煙の問題が解決できない。そこに登場したのが電動機である。

電動機が普及した理由は以下である。

- ① 電子技術の発達によりラジコン飛行機に搭載する受信機が小型/軽量化できるようになった
- ② 小型で高出力のブラシレスモーター（詳細後述）が出現しラジコン飛行機に利用されるようになった
- ③ リポ電池（リチウムイオンポリマー二次電池、電解質に重合体（ポリマー）を使用したも電池）の出現により小型で高容量のバッテリーがラジコン飛行機に使用できるようになった
- ④ 機体をEPO（発泡ポリオレフィン）やEPP（発泡ポリプロピレン）等で製造が可能となり、機体自体の重量が軽くなり、モーターでも飛行が可能と

なった

以上の4つの条件から、小型/軽量で高性能の電動機が安価で供給できるようになった。

筆者が所有している機体は、中国で有名なラジコン飛行機製造メーカーであるFMS（本社所在：広東省東莞市）の零式艦上戦闘機（ゼロ戦）で、翼長750mm、胴体全長570mmの大きさだが重量は僅か460gである（下図）。

3～4時間のリポバッテリーの充電で6分程度の飛行が可能である。（FMSゼロ戦にご興味のある方は以下URLを参照されたい <https://www.fmsmodel.com/product/fms-800mm-315-zero-v2-pnp/77/>）

また、最近のラジコン飛行機やドローンのモーターは殆どがブラシレスモーター（＝ブラシと整流子を持たないモーター、一般的には直流モーターのうち、ブラシの機能を電子回路で置き換えたものを指す）である。ブラシレスモーターを回転させるためにESCという電子コントローラーでモーターに流れる電流を制御してモーターを高回転/高出力で回転させることが可能となり、高速の飛行を可能にしている。



一方、ラジコン飛行機やドローンを飛ばす際は、国土交通省の法規や東京都なら東京都の条例があり、東京23区内で飛ばせる場所は、私営のドローン練習場を除き殆ど飛ばせる場所がない。

小型無人飛行機（飛行機+ドローン）の飛行禁止の法律と規制：

- ・小型無人機等飛行禁止法 ・電波法
- ・公園条例 ・プライバシー権
- ・肖像権との関係 ・土地所有権との関係
- ・文化財保護法 ・海上/港周辺の規制
- ・河川区域の規制 ・道路交通法

(上記詳細は http://topcourt-law.com/ai-iot/hobby_drawn_regulation を参照)

2015年4月22日に首相官邸屋上で発煙筒などを搭載したドローンが発見されたことから、東京都はそれを受けて、2015年4月28日よりドローンを含めた小型無人機の使用を禁止。公園条例で全部で81カ所ある都立公園・庭園は小型無人飛行機の飛行を全面的に禁止している。

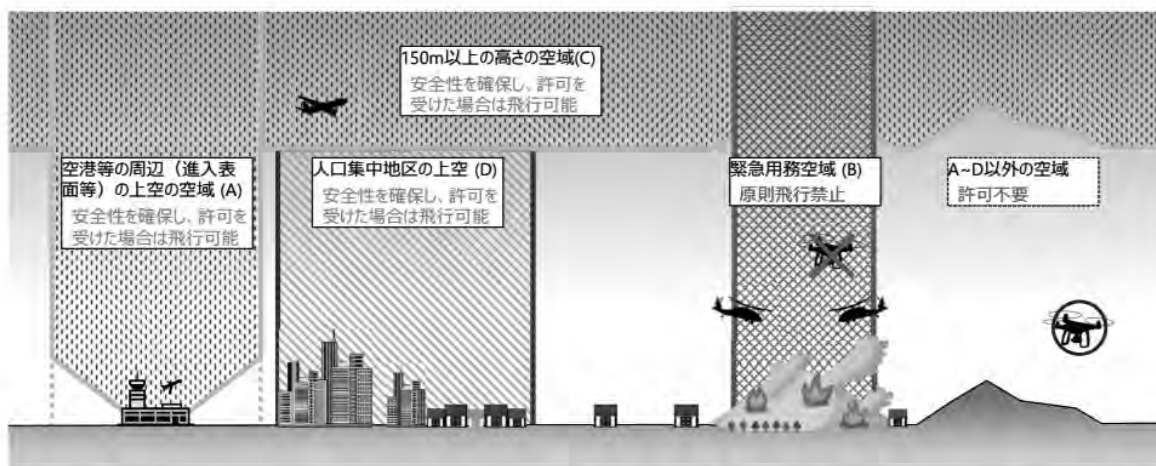
(詳細は <https://www.drone-enterprise.com/blog/697> を参照)

また、ドローンの飛行が問題になって、2015年12月に改正航空法が施行され、国土交通省の承認許可なしに飛行できる最高高度は150mに制限された。航空機の航行の安全に影響を及ぼす恐れのある空域というのが理由であり、許可なしに150m以上の飛行は規制されているのが現状。(尚、機体重量が200g未満のラジコン飛行機/ドローン等は航空法の対象外となるが、上記のその他の法律/規制で自由に飛ばせない)

人口密集地域では小型無人飛行機を飛ばすことは違法行為となり、処罰の対象となる。また、羽田空港/成田空港/自衛隊施設/在日米軍施の周辺等も航空機の飛行の障害となることから小型無人飛行機は飛ばすことが出来ない。東京居住者にとって小型飛行機を飛ばせる場所が中々ないのが一番頭の痛い問題である。

無人航空機の飛行禁止空域

国土交通省



(A) (B) (C) …… 航空機の航行の安全に影響をおよぼすおそれがある空域（法132条第1項第1号）

(D) …… 人または家屋の密集している地域の上空（法132条第1項第2号）

※空港等の周辺、150m以上の空域、人口集中地区（D/DID）上空の飛行許可（包括許可含む。）があっても、緊急用務空域を飛行させることはできません。無人航空機の飛行をする前には、飛行させる空域が緊急用務空域に設定されていないことを確認してください。（令和3年6月1日施行）

日本のラジコン店、ネット通販店では90%以上が中国製の製品と思われる。例えば日本で有名なラジコンメーカーである京商やハイテックマルチプレックスジャパン等が日本でラジコン飛行機/ドローン/自動車(以下RC玩具)を販売しているが、実は多くの製品は中国のRC玩具メーカーに発注、中国メーカーから仕入れて、自社のロゴを付けて売っている例も増えてきている。理由は簡単で、やはり中国の安い人件費・原料費・製造キャパを利用して価格競争力のある玩具を輸入販売している次第である。中国でラジコン関係の工場や事務所が密集しているところといえば広東省(深圳、汕頭、東莞等)や香港である。

最後にいま流行りのドローンについてお話しておこう。

ドローン(英: drone)とは元々ハチの(ブーンという低い)羽音、はばたき、ハミングという意味である。

ドローンが飛んでいると4つのプロペラの回転音が羽音に聞こえるのでドローンと呼ぶようになったようである。

ドローンは既に大きな市場規模に達している。矢野経済研究所によると2018年のドローン世界市場規模は、軍用需要と民生需要を合わせて約1.6兆円(145.5億米ドル)、2020~2025年の年平均成長率(CAGR)を8.3%と予測している。2018年に世界で出荷されたドローンの機体数は400万機、国別シェアで見ると米国は37.5%の150万機で1位、日本は3.8%の15万機。用途別に見ると9割がホビー用で残り1割が産業用である。元々ドローンは軍事用、現在は商業用・コンシューマー(個人が買って遊ぶ)用と用途が移っている。また2017年頃から業界全体がホビー用から産業用ドローンへシフトする動きが見られ、ドローンが数々のビジネスに導入されている。2020年8月31日、米連邦航空局からAmazon.comがド

ローンによる配送サービスの認可を受けたことも話題となった。

最近TVの報道番組/ドキュメンタリー番組/バラエティー番組/旅行番組などで空から地上を映した映像がよく放映されている。一昔前なら取材用のセスナなどの小型飛行機やヘリコプターで撮影が必要だったが、今はコストも安く手軽に空撮が出来るドローンが主体となっている。ドローンのシェア率が70%を超えるDJI(詳細後述)のPhantomシリーズに限定すれば、500mの高度まで飛行可能といわれている。日本の建物の高さと比べると、六本木ヒルズ238m/東京タワー333m/スカイツリー634mなので、スカイツリーの展望台(450m前後)から眺めた位の画像が撮れることになる。

ドローン主要メーカーのトップを走るのが中国は深圳のDJI、2014年に売上5億米ドル、2016年には15億米ドルと公表、2018年以降、DJIは売上を公開していないが、2020年の売上は1,660億元(約2.9兆円)前後だと推定されている。2021年時点のドローンメーカー全体のうち、DJIは約7割の圧倒的なシェアを1社で握っている。ドイツの調査会社ドローン・インダストリー・インサイトが2020年6月に発表したレポートによれば、商用ドローン市場におけるDJIの世界シェアは70~80%に達し、商用ドローンの世界市場は2025年までに428億米ドル(約4兆4,234億円)規模に拡大する見通である。

他の主要ドローンメーカーはフランスのParrot(パロット)やアメリカの3DRobotics(スリーディロボティクス)が挙げられる。DJIを含めたこの3社が現在世界のトップ。またその他400社以上がドローンメーカーが存在している。中国とアメリカに現在は

DJI社2013年1月発売の最初のドローン「大疆精霊」(Phantom) 出所:マジオドローンスクール



ドローンメーカーが集中しているようである。DJIはカメラメーカーのハッセルブラッド社を買収しその技術をドローンに利用するなど、ここ最近では小型の空撮用機体メーカーへの転身を図っている。ドローンメーカーはより小型、軽量、持ち運びに便利な機種、そして低価格化といった方向に向かいそうだ。

アメリカ商務省は2020年12月18日、アメリカの安全保障や外交政策上の利益に反する企業等を列挙した「エンティティ・リ

スト」に77の企業や個人を追加指定、その大部分が中国の企業や研究機関であり、そのなかには民生用ドローン世界最大手のDJIの社名も含まれる。アメリカ政府は、自国企業がエンティティ・リストに指定した外国企業に対して輸出管理規則が定める製品や技術を許可なく譲渡することを禁じている。仮に米国企業が輸出許可を申請しても、一部の例外を除いて却下するのが原則であり、事実上の禁輸措置になっている。今後のDJIへの影響に注目が集まっている。

Nmnm

会員寄稿文

ミステリ小説断想(13)

福 富 直 明

1. 『いま、そこにある危機』

トム・克蘭シーの小説“Clear and Present Danger”は『いま、そこにある危機』と言う邦題で翻訳され、映画もほぼ同題である。この邦題は緊張感があって、名訳と言え。克蘭シーの言葉だと思っていたら、1950年代初頭にジョゼフ・マッカーシー議員が赤狩り旋風を起したときに、ノーベル賞作家のジョン・スタインベックが批判的な声明文を発表し、そのなかでclear and

present dangerという言葉を使っている。前にも書いたが、同じ語句が2度出てきたら、どこかに出典のある言葉で、なにかからの引用であると考えべきだ。で、引用句事典などを調べてみたが、出典が見つからないので、忘れていた。

ところが、もう1度この言葉を聴いた。今年の1月、引退直前のトランプ前大統領が議事堂へ行こうと支持者を煽る演説をして、支持者たちが議事堂を襲撃し、死者も

出る事件が起きたときだ。反乱を煽動したとの理由で、下院はトランプ氏を弾劾訴追する決議案を可決した。1月14日の朝日新聞夕刊は、採決前の討論でペロシ下院議長が「トランプ氏は、我々の愛する国にとって明白かつ現存の危険だ」と述べたと報じている。あ、これだと思った。原文は明白(=clear)かつ現存(=present)に違いない。おかしかったのは、同じ日のNHKの午後7時のニュースではペロシ議長の発言を「今そこにある危機」と翻訳していたことだ。NHKの放送原稿を書いた人はトム・クランシーの読者に違いない。

数時間、ネットサーフィンに集中したら、やっと出典が見つかった。1919年に最高裁判官だったオリヴァー・ウエンデル・ホームズJr.が憲法修正第1条に謳われている言論・表現・集会等の自由について、「害悪を生み出す明白かつ現在の危機が認められる場合は言論等の自由を制限できる」という解釈を示し、ここでclear and present dangerという表現を使ったのが始まりで、それが法曹界や政界の常用句になって定着し、歴史のある熟語になった。

2. Nuisance Value

この妙な言葉は、辞書によると嫌がらせの価値、妨害効果といった意味である。保険会社が正当性の疑わしい保険金の請求を受けて、弁護士を立てて法廷で争えば、勝訴して保険金は払わずに済むかも知れないが、裁判に要する時間と費用を考えると、さっさと払ってしまった方が効率的で安上がりだといったような場合に使う表現らしい。

この言葉に初めて出会ったのは、英国作家のエリック・アンブラーの1969年の小説“The Intercom Conspiracy”だった。冷戦時代にヨーロッパの小国からNATOに向向した情報活動が専門の大佐たち二人の話である。二人の出身国は違うが、東西の超大国の対立のはざまでは、「小さな十字路の

張り番をする巡査」程度の立場で、ふたりとも反ソ的であり、かつ反米的で、定年も近い。彼らは身元を秘し、代理人を使って、国際情報専門の週刊誌“インターコム”を発行するスイスの出版社を1万ドルで買い取り、軍事情報を匿名で掲載し始める。

最初の記事は、NATOの新型戦闘機の試験飛行が実施されたが、設計値のマッハ2.5に達せず、安定性にも問題があるという内容で、それに機体、エンジン、その他部品すべての下請けメーカーの名前とアドレスのリストが添付されていた。次の記事では、ソ連がミサイル燃料の貯蔵中の変質に悩まされているとの情報で、影響を受けるミサイルの推定数も記載されている。このての記事が続き、あちこちの国の情報機関が動き始め、誰が記事を書いているのか探り出そうとするが、大佐たちの保全体制は完璧だ。間もなくどこかの国の組織がインターコムの全株式を5万ドルで買い取りたいと代理人に申し入れてくる。大佐たちは、5万ドルでは問題外、最低50万ドルで、ほかの筋からオファーが出れば価格は上がると答えろと代理人に指示する。結局、10日足らずのうちに、誰が買い手なのか（買い手のほうも誰が売り手なのか）分からぬまま50万ドルで契約が成立し、代金はレバノンの銀行に払い込まれる。嫌がらせの価値が功を奏したわけだ。冷戦時代の1969年に東西双方に嫌がらせをするストーリーというアンブラーの着想がみごとだ。

3. 希少切手

嫌がらせの効用に大佐たちが、というか、作者のアンブラーが思いついた経緯が面白い。大佐の一人が、メキシコに住む希少切手偽造の名人の話をする。古い切手の消印や刷り込み文字、金額改訂印を書き換えて、偽の希少切手を作っていた。希少切手には、国際的な投資家や蒐集家の間で莫大な金額が動くから、偽造切手は市場を混乱させる。メキシコの名人は76歳で、間も

なく引退するだろうが、彼の原板と変造道具が若者に引き継がれたら、偽造は続くことになる。それで切手業者と米国財務省の交渉チームがメキシコに行き、原版、鋳型、機械などを買い取り、メキシコ裁判所の強制力のある協定書で終生引退を誓約させ、大変な出費だったという。1953年にフランスで英国郵趣協会がスペラッティという偽造者を買収したケースもあった。大佐たちはこれらの事件から嫌がらせの価値の活用に着眼する。

こんな妙な切手事件はアンブラーの創作なのかと思い、調べてみたら、メキシコ、フランス両方とも実話だった。米国財務省が絡んだのは証券偽造が財務省の管轄だったからである。米国のチームがメキシコの老人と折衝したのが1967年。アンブラーの作品が出版されたのが1969年。このタイミングをみると、アンブラーはメキシコの事件を聴いて、希少切手偽造にどんな嫌がらせ効果があるか気が付き、この発想をもとに一年かけてThe Intercom Conspiracyを書き上げたように思える。彼が存命だったら作品の発想の原点を訊いてみたいところだ。

イタリア人のスペラッティは百か国の希少切手を偽造し、彼の作品の精巧さは「郵趣のルーベンス」と呼ばれたほどの出来栄で、偽造であるにも関わらず、コレクターズ・アイテムだったと云われる。1942年に彼がフランスからポルトガルに送ろうとしたドイツ切手の偽造品が税関で見つかり、資財の密輸出と脱税で告発され、当人はあ

れは切手ではない、希少切手のコピーにすぎませんと弁明した。ところがフランスのトップクラスの切手鑑定家が調べて、滑稽なことに、本物だと判定してしまった。その結果、長い裁判になり、1948年に詐欺罪で実刑1年と罰金刑を受けている。尤も、64歳だったので実刑は免れた。その約10年後、英国郵趣協会が莫大な金額で残りの偽造切手と原板を買い取っている。

希少切手が絡む小説をもう一つ、思い出した。英国作家、レン・デイトンが1978年に“SS-GB”と題する作品を出した。いわゆるif小説、歴史改変物で、第2次大戦中の1941年に英国がナチス・ドイツに占領された話である。デイトンはドイツ近代史、特に軍事関連に詳しい作家だから、リアリティがある。原書の表紙カバーのデザインに英国の常用切手の写真が載っているが、それが見慣れた女王の横顔ではなく、ヒットラーの横顔なのだ。この表紙を書店で始めて目にした客はショックを受けたに違いない。また、出版社はプロモーション・アイテムとして同じ横顔の切手まがいのものも製作して、書店に配布した。この切手まがいはよくよく出来が良かったと見えて、郵政省の逆鱗に触れて没収されたが、全部は回収されていない。そして5年後には郵趣家の間で、あれはドイツが戦時中にプロパガンダ用に作ったものだとか、占領したら使うつもりだった切手だと信じられていたという。いまでもコレクターズ・アイテムらしい。



会員寄稿文

映画・ONODA・1万夜をこえて

中 川 十 郎

戦争終結後もフィリピン・ルバング島に30年潜伏し、残置謀者の任務を全うした、故小野田寛郎・元日本陸軍少尉をモデルにした映画「ONODA 1万夜を超えて」が10月8日日本で全国公開された。「東宝シネマズ」ほか全国劇場で公開されている。

小野田少尉は日本帰国後、戦後の日本の風潮に失望され、1年足らずで新天地をブラジルに求めて、妻町枝さんと移民された。筆者はたまたま、ニチメン（現双日）・リオデジヤネイロ支店駐在中の1977年に面識ができて以来、ご夫妻にはブラジル、東京と実に40年近くにわたり、親交をいただいた。

筆者が1992年に東京に設立した「日本ビジネスインテリジェンス協会」創立記念国際情報大会では日本側参加者を代表し、ドクター中松とともに顧問としてご挨拶をいただいた。

以来、機会あるごとに町枝夫人と同協会情報研究会にご参加、ご指導願った。

日本陸軍情報将校として情報の収集、分析にはことのほか厳しく、「情報源は信頼に足るか」、「その情報の信憑性はどうか」を常に吟味することの大切さを強調された。

20年ぶりに再訪されたルバング島にも同行を勧められ、得難い貴重な体験をさせていただいた。フィリピン空軍が提供したヘリコプターから同乗の小野田少尉ともども見下ろしたジャングルはとても人の住めるようなところではなく、この大密林で戦後30年も戦われた小野田少尉の人智を超えた生き様に強い感銘を受けたことを今でもありありと思い出す。

この小野田寛郎少尉をモデルにした映画「ONODA」を企画、演出したのは日本人で

はなく、フランスの40歳の若手新鋭アルチュール・アラリ監督である。映画はフランス、ドイツ、ベルギー、イタリア、日本の国際共同製作で、フィリピン人俳優も出演。アラリ監督は『小野田さんというキャラクターへの「共感」が重要だったが、脚本を書き進める上で「倫理や道德の問題にもっと正面から向き合うべきでは」と考え、その複雑な心情に迫ると同時に島民への暴力なども描きこんだという』（佐藤美鈴・朝日新聞2021年10月8日）

アラリ監督は本作を、カンヌ映画祭の「ある視点」部門に出品。「すでに古典の風格を漂わせ、現地では(メインの)コンペ部門に入れるべきだったと主張する外国人記者の声を何度も聞いた。同じ顔ばかり起用する日本の業界キャスティングと無縁。作品に心身を捧げるべく集まった俳優陣の演技のアンサンブルに心が震えた」（映画ジャーナリスト 林 瑞絵・日本経済新聞 2021年10月8日夕刊）。

故小野田寛郎少尉は日本ビジネスインテリジェンス協会の永久顧問である。協会会員各位がコロナ禍下ながら上映館のTOHOシネマズに足を運ばれることを希望する次第だ。



小野田夫妻（右から二人目と三人目）と一緒に記念撮影する筆者（左端）
（2001年8月23日「日本ビジネスインテリジェンス協会」懇親会にて）

会員寄稿文

ライラック、KGB、レニングラードへの旅。

高木恒久

1962年の6月。モスクワは夜の10時になっても未だ明るい。街にはライラックの紅色の花が咲いて美しく、冬の長いロシア人には待ちに待った「白夜」だ。

その頃はソ連と中国の関係が非常に悪く、我々日本人が街に出るとき中国人に間違えられ殴られたりすることがあり得るので、極力ネクタイを結んだり、ガスライターの炎を長く伸ばしてタバコに火をつけ日本人だと識別させたりしていた。中国人は人民服だし、ガスライターを持っていないからだ。その年の秋にはソ連がキューバに核ミサイル基地を建設していることが発覚、米国が対抗手段でキューバの海上封鎖をし、核戦争を未然に防いだという大事件があった。一方、モスクワ市内は至る所、キューバ万歳のプラカードで一杯だ。かと思うと、ソ連邦科学技術委員会の局長、ペンコフスキー氏がスパイ現行犯で逮捕され銃殺されたと報じられたり、新進気鋭のピアニスト、アシケナージ氏が海外に亡命したとかの話でもちきりだった。1962年はそう云う年だった。

それより数年前、レニングラード・フィルを連れて、指揮者ヤンソンスが来日した時は、私は未だ大学3年生、アルバイトでヤンソンス氏とオーケストラのお手伝いをした。そしてニチメンに入って2年目には駐在員としてモスクワへ赴任した。工作機械の対ソ輸出商談が思いの外、早く纏まったので、私は週末を使って1日トンボ返りのレニングラード旅行を試みる気になり、ヤンソンス氏に電話してみた。「日曜日の朝レニングラード着の一日旅行を考えてる

のですが、マエストロにお会いできますか」と訊くと「それは丁度良い！是非いらっしやい。明日の晩は私がフィルハーモニーの指揮をする日だ。チケットを入口のおばさんに預けておく。演奏が終わったら楽屋に来てくれ、待ってるぞ」と云ってくれたので私の心は決まり、本社に外出届けの電報を入れた。

私はシャワーを浴びると、ホテルのサービスビューローで直ぐレニングラード往復のチケットを予約した。当時は汽車、劇場などは外貨払の外人は優先的に予約できた。

折角の土曜日、気分よく昼食をとるために瀟洒なメトロポール・ホテルのテラスでの食事を思いつき、タクシーを飛ばすと5分で着いた。そこはマルクス広場と呼ばれポリショイ劇場、小劇場、メトロポール・ホテル、モスクワホテルに囲まれた四角い大きな広場になっている。広場の真中にマルクスの石像と、それを囲むようにライラックが植わっていて、モスクワきっての美しい、文化的な匂いのある広場なのだ。

私はタクシー代を支払うと、真直ぐメトロポール・ホテルの屋外カフェに向かった。

パリのカフェを真似たのだろう。1903年に竣工のメトロポールは精一杯フランス風にデザインされている。テラスのカフェは客で賑わっていた。ボーイに告げると、空いた席に私を案内した。あたりは快適な昼食をとる客で一杯だ。スープ、ビフストローガノフ、黒パンを頼む。イギリス人は洒落て、Beef Strong Enoughと呼ぶ。

早口で言うと本当にロシア語のビフストローガノフに聞こえる。目の前で咲いているライラックは、ロシアでは シレー二と

云ったなあ。さて、今夜12時出発の夜汽車でレニングラードへ行き、街の見学をしてのち、招待されているコンサートを楽しんで、再び夜汽車でモスクワに戻るのは明後日の朝8時だ。モスクワ駅から歩いて5分の処にあるオフィスには、月曜日の8時5分過ぎに出勤できると考えて居ると、さっきのボーイがやって来て私に云う。「ご婦人ですが同席よろしいですか？」私は「いいとも、ここで良ければどうぞ」というと、27歳の私と同じか、一つ二つ歳上かとみられる女性が現れ、軽く会釈して私の向かいに座した。

すらりと姿勢が良く、ブリュネットの髪、目鼻立ちは美しいが、額の右側に2センチほどの傷跡がある。咄嗟に私は彼女がKGB（秘密警察）だかと疑った。しばらく沈黙が続いた。やって来たボーイに彼女は何か食事を注文している。沈黙が2人の間を固めてしまわぬうちに、私は「6月って最高ですね。しかし、そろそろ芝居も音楽もオフになるので、秋になるまで私ら外人には退屈なのですよ」と喋って反応を待った。かの女は一体何ものだろう。週末なのにきちんとしたスーツ姿だ。私が訊くと「自分はロシア人だが、今はカザフスタンで勤務している。夏季休暇を利用して母親がいるモスクワを拠点にあちこち見物しているのだと云う。突っ込んで訊いてみると、仕事はカザフスタンでガスパイプラインの保守の仕事をしており、或る区間の管理責任者らしい。

仮にKGBだとしても、昼になったら食事をするだろう。或いは私を調べるために近寄って来たのか、どうも気持ちが悪い。美人だが額に傷跡というのは、いかにもKGBのイメージにぴったりだ。私は日本人で商社の駐在員をしていると話した。そして、今夜の汽車でレニングラードに行き、丸一日見物したら、その晩深夜便でモスクワに向けて帰ってくるんだと話すと、彼女は

「それは面白いこと、出来たら私も一緒に行きたいわ」という。

私は非常に驚いたが、平静を装って「それは結構、旅は道ずれ。然し、今晚ですよ、切符がとれるかなあ」といった。彼女は「行って見たい。レニングラードは以前にも一度行ったことはあるが、未だ見ていない処が沢山ありますから」、KGBはこんな風に外人に近寄るのだろうか。

彼女は「私アナスタシアです。ナースチャと呼んで下さい」、私は「アレックスです」とお互いを紹介しあった。

夜汽車は「赤い矢」号と呼ばれていて、モスクワを深夜の12時に発ち、レニングラードに次の朝8時につく。前に座っている女性は、外見は別として、話しぶりからすると、どう見ても秘密警察官とは思えないが、それは私の希望的観測かも知れない。第一、今知り合ったばかりの外人と一緒に旅をしましようとは、常識的にあり得ない話だ。

それに、今から切符を買いに行っても残券があるかどうか。もしKGB関係者なら乗車は自由だろうな。と云う事はKGBに無関係な人だったら、切符が買えないから彼女は来ないだけだ。私はいやな気分になった。



ナースチャ像 Ta

夫々、食事代を払って外に出た。満開のライラックの花の房が眩しかった。パイプラインの保守の荒仕事がこの女性に出来るだろうか。もう午後3時になる。別に用事は無いが、今日のうちにオフィスに立ち寄って、本社から何か電信が入っていないか、観ておきたいと思った。ナースチャ、ちょっと仕事の残りを片付けるんで、オフィスにこれから行って来る。今夜11時30分に駅につく。私の車両はさっき教えた通り8号車だ。ナースチャも切符が買えるよう成功を祈りますよ。では、今夜カランチョーフスカヤの駅で会いましょう。我々は別れて、私はレニングラツカヤ・ホテルのオフィスに帰った。特に本社からの入電もなく、私はソファーに寝転び、今別れた女性がカザフスタンの荒野をジープで走り回り、パイプラインの点検をしている姿を想像したが、どうも素直には信じられない。まあどうでもいいや、という気持ちだった。

夜の11:30に、私は「赤い矢号」が停車しているプラットフォームを8号車の処まで歩くとナースチャがこっちを向いて立っている。やあ、チケット買えたんだ、良かったよかった。彼女は6号車に空きがあって買えました、とにっこり笑った。レニングラードについたら、プラットホームを6号車まで歩いて来て下さい。私はそこで待っています。駅からホテルオイロッパは近いから、歩いて行ってオイロッパでゆっくり朝食をとって見物に出掛けましょうと云う。さあ、汽車がそろそろ出るからお休みなさい、と言うと彼女が走って行って6号車に乗る姿がみえた。私は車内の自分の部屋の鍵を開けて中に入ると、初老のオジサンがいたので「ご一緒します」と挨拶をした。オジサンも「よろしく」と云った。その人は感じの良い人で、バッグからウオトカの瓶と、サーロという豚の脂の塩漬けを出して、私に付き合えと云う。オジサンはちゃんと

携帯用の盃を2つ持っていて、それを並べてウオトカを注ぎ、サーロを手際よくナイフで切った。私はサーロという豚の脂身を初めて食べたが、こんな旨い肴を今まで食べたことがない。何やら話しながら頂いたウオトカでぐっすり寝て列車が止まったと思ったら、レニングラードの駅だった。オジサンに御礼を言い、日本の3色ボールペンです、と差し出すと「日本の？」と云って喜んでくれた。

6号車迄歩いて来るとナースチャがこっちを向いて待っていた。「ドーブロエ・ウートロ」、「ドーブロエ・ウートロ」と朝の挨拶をかわし、一緒にホームを歩いて外に出ると（ロシアの駅には改札がない）、インツーリストの女性が出迎えに来ていて、ガスパジン タカギ？ と訊くのでそうだと答えると、彼女はナースチャが付き添っているのを見て安心したように、「では、私はここで失礼します」とインツーリスト嬢は帰って行った。

ホテルのフロントでクーポンを渡すとバスルームの鍵を呉れた。シャワーを使えるよう、鍵をナースチャに渡し、2階のレストランで待っていると云って私は2階に上がった。

ナースチャと朝食を取り乍ら、オジサンが呉れたサーロが美味しかった話をした。ここまでは良かったが、朝食後、見物は始まった。私は何も分からないので総てをナースチャに任せますと頼んだが、いざ名所めぐりとなると彼女の足の速いこと。道中何回も「ゆっくり歩きましょう」と私は頼んだ。これが今晚コンサートをやるフィルハーモニー・ホール、これがゴスチヌイ・ドボル、カザン大聖堂と歩きながら説明して呉れるのはとても有難いが、ナースチャ！タクシーに乗ろう。昼まで借り切って、昼食後またタクシーに乗ろう。訊いてみたら、何と彼女は学生時代陸上競技の選手だったと云う。健脚はうなずけた。アド

ミラルティー、イサク聖堂、タクシーを乗り降りしながらの見学は能率が上がったが、運動選手と鈍足の違いは恐ろしいほどだ。昼はポグレボックという地下室の様な店でブッテルブロード（サンドイッチ）とスープを椅子のないテーブルで立食した。

彼女は昼食の間も何処かに電話をかけに立つ。またしてもKGBとの連絡か。気になるので訊いてみた。「一体何処にさっきから電話してるの?」、すると「私帰りの乗車券が取れてないの。駄目だったら、失礼して私だけ一つ前の車で帰らなければ」と云うので 私は「そうだったのか」と状況を理解した。それでも、コンサートは途中まで付き合っただけで呉れるのは有難いことだと思わねばなるまい。

さて、もう午後2時だ、エルミタージュに急ごうと2人の意見は一致したが、エルミタージュは 1762年に完成した豪華にして壮大な建物で、エカテリーナ2世が多くのお宝を買い集めたそうだ。また、現代のピカソ、セザンヌ、ゴーギャン、ルノワール等の収集も豊富だと聞いている。

エルミタージュの窓口で、二人分のチケットを買ったうえで私は提案してみた、どうだろう、それぞれ見たいものが違うなら別々に別れ、好きなものを見て、決めた時刻に出口で落ち合うと云うのは。私はビザンチン以降の絵を見たいし、時間に余裕があればロシアの移動派の作品を見たいな、と云うと、ナースチャは昔の木乃伊（みいら）と云う。別れ別れになって私は歩き出した。二階に上ると大変な人混み、とても多くは見れそうにない。ダヴィンチ、ラファエロ、ルーベンスは大勢の人の背中が邪魔になり、私はあきらめてロシア移動派の作品を観た。一時間半を有効に使うためにこの決定は正解だった。

レービン、クラムスコイ、アイバゾフスキー、スリコフ、シシキンなどをたくさん

見ることができた。これが正解だったと私は満足した。もう一時間半が過ぎようとしているので出口に急いだ。幾つもの部屋を通らねば、出口まで行きつけないから大変だった。

やっと出口に着いたら、ナースチャは待っていた。ナースチャ、ごめんなさい。廊下がないから、出てくるのに時間がかかったのは私の計算違い、ごめんなさい、を繰り返した。

どうでしたか、何をご覧になってました。と訊かれた。「うん、すごかった。序にロシアの移動派、レービン、クラムスコイ、レヴィタン、アイバゾフスキーたちのお宝がどっさりあって、また今度来て必ず移動派を見ます。

処で貴女は何を見てました?」と訊いたら、「私、骨とう品ばかり見てました。面白かった」と云って笑った。

モイカ川の畔にあるカフェで一休みした。コーヒーを頼んだら、コーヒーとレモンの薄切り、それに岩石のような砂糖が出てきた。日本だと紅茶にはレモンがつきものだが。

私は日本から持参したピンクの花が散らばった柄の絹のスカーフをナースチャにお礼の気持ちだと言って渡すと、彼女はそれを広げて「まー 素敵」と言って大変喜んでくれた。

彼女はモスクワ生まれで、技術系の大学を出てすぐ、今勤務している国立ガス配給公社に入社。と同時に結婚したが3年で離婚。今はカザフスタンでパイプライン管理の仕事をしているという。

さて、コーヒーを飲んだ後欲張って、更に1ヶ所の歴史建造物を急ぎ足で見たら、もうヤンソンス氏と約束した7時になるようとしている。フィルハーモニーに急いだ。まだ昼間のように明るく、「白夜祭りコンサート」は8時に始まるので、我々は時間

に余裕ありと、ついゆっくりと構えてしまっていた。悪いことに夕方の需要でタクシーは空車がない。急ぎ足で歩くが、ヤンソンス氏が指定した時刻に15分も遅れてしまった。指定された入口にヤンソンス氏の姿が見えない代わりに毛むくじらの男と目が合った。我々は彼に近づくと、男は「マエストロはコンサート前で多忙だから、これ以上待てないと怒って中に入った。チケットを預かっているの、これで入ってください」と云ってチケットを2枚くれた。指揮者はコンサート前が忙しいと云う常識を私はウツカリ忘れていた。

レニクラード・フィルのホールに入るのは初めてだ。縦長の箱型ホールで、大理石の壁に囲まれている風格のあるホールだ。私らはトイレも済ませて、指定の席に座し、館内を見回していた。オケの団員が三々五々舞台に出てくる。5年前日本に来た顔が、次々登場する。あ、クラマロフだ！エルコーニン、あ、名前はど忘れしたが第一ヴァイオリンのあの、それから、コズロフ、マルゴーリン、マダム・フレール。次々と楽器を抱えて登場する楽員を見て、私は興奮気味だ。やがて皆勢ぞろいする。第一ヴァイオリンの4番目に座っていたリーベルマンが、格上げされてコンサートマスターの席に座っていて、その隣は以前と同じシャックさんが座している。

オーボエが「ラ」を出すとコンマスがそれを受けてオケ全員の「ラ」を統一する。これで「よし」となって初めて指揮者ヤンソンスが舞台の袖から出てくる。曲は全部チャイコフスキー。「バレエ曲 白鳥の湖から」「ヴァイオリン協奏曲 独奏グートニコフ」「交響曲第4番」、いずれも人気の曲目だ。ヴァイオリン協奏曲が終わるとすぐナースチャは、身支度を整える。私たちはお互いに感謝の言葉を交わした。「でも、私、KGBではなくてよ」とナースチャは小声で云いながら、私の頬へキスをして、一人で外へ飛び出して行った。

もし、KGBでないなら彼女の往復汽車賃は私が払うべきだろう。ネッカチーフ1枚では私の心が痛む。21時45分発の準急に悠悠間に合うと云っていた。空席はあると云う。

私は一人残り、交響曲を聴いて後、楽屋に向かった。ヤンソンス氏に15分遅れたことをまず詫びた。ヤンソンス氏は上機嫌で、“演奏はどうだったか”と聞かれたので、“最高です”、と応えた。そして、彼から“山根銀二さんは元気にしてるか”と問われた。山根さんと云う人は日本の評論家の大御所だが、その人によろしく伝えろと云われても、ちょっとやりにくい宿題だが、私はこの難題を請け負った。私は帰国後、ヤンソンス氏の伝言を山根銀二氏にチャンと伝えた。山根氏から私へも丁寧な返事がきた。

ヤンソンス氏と話をしている私を見つけた楽員たちが私を取り巻いた。彼らは事前に私が来ることを知らないでいたから、無理もない。団員の一人がウオトカの瓶とグラスを持ってきて、乾杯しようと音頭を取った。素晴らしい乾杯だった。すると、ヴィオラの首席クラマロフがシャンパンを何本も運んできて、俺たちも一緒に乾杯だと云うと、皆が集まって来て宴会になってしまった。第一ヴァイオリンのレイベンクラフト君も普段は大人しい青年だが、大いにはしゃいで普段は真っ白な顔が真っ赤になっている。

11時になったので、ヤンソンス氏他皆さんに感謝をしてフィルハーモニーを出たら、タクシーを呼んでくれていて、それに乗って駅に向かった。何と中身の濃い一日旅行だったことだろう。

翌朝の月曜日8時に予定通りモスクワに戻ることができたのだった。

会員寄稿文

日本最後の敵討ち

—元法務部部長・故山崎善平氏(2001年3月26日ご逝去 享年69歳)を偲んで—

堀 部 暁

私は1975年(昭和50年)4月、旧日綿実業(株)に入社、同日大阪管理部に配属されました。同部は法務業務・債権の保全回収業務が主たる業務でした。私は学生時代(関西学院大学法学部法律学科)に体育会・拳法部に所属、部活動が忙しすぎて、言い訳ではありますが、殆んど、法律の勉強はしていませんでした。

配属されたチームのリーダーは当時、部長付の山崎善平氏で、色の黒い目がぎょろりとした強面の大柄な、はっきり言って怖い方でした。チームの中に4年先輩の東裕一氏と一年先輩の金岡豊氏がいらっしゃいました。チーム総括の山崎さんの指導の下、東・金岡両先輩から法律実務等をご教示頂きました。また、入社後の半年間ほどの間、法学部卒とは名ばかりの私に就業時間中でも法律の勉強をすることを許すという山崎さんのお情けも頂きました。結果、それらのご指導・勉強が奏功、当時、大学のゼミ仲間数人とプライベートで休日に法律の勉強会をしていたのですが、まったく昔の私ではなく、仲間内でも群を抜いた法律知識に彼ら彼女達も驚いていたことを思い出します。

その後、山崎さんとは同じ和歌山県出身であること、また、二人とも酒・麻雀が大好きであることなどで、よくお相手を仰せつかりました。麻雀のメンツが揃わない日はいつも、赤ちょうちんに連れって頂き、その時はいつもふたり和歌山弁での会話でした。よく仰っていたことは、「わえ(わたし)の和(和歌山)中(和歌山中学 現県立高校でNo.1

の和歌山県立桐蔭高校)時代の生徒会長が、いつも言っていた『我々若人が有する特権は、若さと意気と熱!!』という言葉は今でも、わえ、よう忘れやんわ。」が口癖でした。そして飲み代の精算時には、決まって、例えば、総額5,000円であれば、「にいちゃん! 1,000円出し! わえ4,000円出すわ! これで割り勘や!」といつもこの調子、この割り勘率で随分ご馳走になったものでした。

そんなある日のこと、いつものように飲みながら山崎さんが、急に何を思い出したのか「にいちゃん! おまん(きみは)、日本の最後の敵討ちが和歌山の高野山(山深い私の実家から車で約25分)であったの知っちゃあるかえ? まあ一杯飲みなあよ・・・」と、お話を続けて頂いたのですが、何分あの時から約半世紀を経過した今、詳細はあまり覚えていませんが、何だか急に山崎さんのその敵討ちの話思い出し、ならばネット等で概略を調べてみようと思いい立ちました。

その敵討ちとは、以下のような話であります。

まず、日本には「最後の仇討」と称される話が年代順ではありませんが、五つもあるらしいのです。

- ① 明治13年(1880年)12月17日、臼井六郎が両親と妹の仇である一瀬直久を東京の旧秋月藩主・黒田邸で討った。
- ② 明治4年(1871年)11月23、24日、金沢藩筆頭家老・本多政均の旧臣12名が手

分けをして主君の仇として岡野悌五郎、菅野輔吉、多賀賢三郎を討った。

- ③ 明治4年(1871年)4月16日、肥後の玉名石貫で下田恒平が父の仇である入佐唯右衛門を討った。
- ④ 文久3年(1863年)6月2日、安政4年(1857年)に土佐藩士棚橋三郎に、口論の末切り捨てられた同藩士広井大六の一子岩之助が紀州藩境橋の北側で三郎を討った
- ⑤ 明治4年(1871年)2月30日、高野山麓で赤穂藩儒・村上天谷の遺子ら7名が、親の仇である西川升吉ら7名を討った。

「最後の敵討ち」については基準をどこに置くかで幾通りもの解釈が生まれるようであるが、一説に⑤が「敵討禁止令」という太政官布告が出されるきっかけとなったので、⑤の仇討ちが、「日本最後の高野の仇討ち」とも「神谷(かみや)の仇討ち」ともいわれているようである。山崎さんが私に語ってくれたのはまさにこの話でした。

ことの起こりは、9年前の文久2年(1862年)の赤穂藩内の争いである。赤穂藩主・森家の家督争いが原因で、同年12月9日、赤穂藩家老・執政の森主税(ちから)と参政の村上真輔が、尊王攘夷派の藩士、吉田、西川ら13人に暗殺された。その後、藩内の勢力争いも絡んで、村上一族が閉門追放され、遺児らはこのため仇討ちの決心を固めたと言われている。

その後、襲撃した吉田らは脱藩し、長州藩に身を寄せていたが、長州藩は吉田ら7名に赤穂藩への帰参を命じた。赤穂藩は、吉田、西川らの処置に困り、高野山に登って歴代藩主の廟所と高野山釈迦門院の守り役を命じた。殺生禁断の高野山に入山させれば、村上一族の復讐から逃れられると判断した為といわれている。

村上一族は、仇討ち事件の当日朝、河根

宿の本陣・中屋に泊まり、吉田、西川たちを待ち伏せした。そして村上方7名が、吉田方7名を討ち、本懐を遂げて、直轄の五條県庁(奈良県五條市)に自首した。村上方の処罰は、一審で全員死罪となったが、最終的に西郷隆盛の計らいにより明治6年(1873年)2月7日に罪一等を減じられ、「禁固10年」又は「准流10年」の判決となった。

そして、この事件が直接の原因で、明治6年2月に太政官布告によって、「敵討禁止令」が出された。

日本で最も有名な仇討ちが元禄時代に赤穂藩士によって行われ、日本最後の敵討ちがやはり赤穂藩士であったことは、何か因縁を感じて興味深いものがあります。

墓所は、和歌山県高野町神谷にある。仇討ちの地の解説板から数十メートル高野山寄りに建てられており「志士高野の殉難」と記されているようである。南海高野線紀伊神谷駅下車、徒歩約20分の場所にあるそうである。

以上が、山崎さんが私に教えてくれた話の概略であります。その後、会社も営業部門の人間を増やすべく、営業部・非営業部の所謂、直間比率を見直すとして、先ず東先輩が営業部(大阪船舶部)へ、私も1980年(昭和55年)東京の繊維・特需部へ異動となりました。

山崎さんはもともと頭の切れ味すごく、博覧強記の人物で、繊維の売り子だった山崎さんが法務の方は独学で懸命に勉強され、やがて法務部長として東京転勤となり、東京では何度か一献傾けさせて頂いた記憶もありますが、その後、無事定年を迎えられ、和歌山で余生をお過ごしになられることとなりました。

しかし、それも東の間、病気で入院されたというお話を聞き、その後、容態が思わしくなくなってきたとのことで、私が帰省

しているタイミングに合わせて頂き、東・金岡両先輩と3人で入院先の和歌山県立医大へお見舞いに行かせて頂きました。その時、山崎さんは私達3人を見るや、体調が悪かったのか、びっくりしたのか、大声で「おまんら、最悪の時に来たなあ・・・！」と仰った後、だんだん落ち着かれ、やがて昔話に花が咲き、その内、私達3人が余程懐かしかったのか、目を潤ませ喜んでくれ

ました。

その後まもなく、まだまだ若くして山崎さんは帰らぬ人となってしまいました。本当に思い出深き素晴らしい上司でした。

山崎さんの御霊がいつまでも安らかであれと祈りつつ、拙文を寄稿させて頂きます。

Nmnm

会員寄稿文

玄奘三蔵法師と慈恩寺と薬師寺

奥村 睦夫

玄奘三蔵法師と有縁の華林山慈恩寺（さいたま市岩槻区）と薬師寺（奈良市）に、法師の頭頂骨が分骨奉安されております。いずれも、筆者現住所及び奈良市の筆者生家からほぼ同じ距離（直線約6キロ）にある極めて身近な名刹であります。これも何かの縁と考え諸々の文献を参考に調べてみました。

2014年2月11日、寒い日でした。日光御

成り街道近くの「慈恩寺」を参拝した際、本堂から200mほど離れた小高い丘に十三層の石塔が見え、訪ねると、玄奘塔、大唐遍覚玄奘三蔵法師と記した大きな幟、玄奘立像、西域・天竺の地図、霊骨奉安由來說明板がありました。

一方、玄奘塔を守る管理人の方から、「当寺の法師ご霊骨が薬師寺の高田孔胤管主からの要請があって、奈良の方に分骨されますよ」と教えていただいた。



2021年10月、玄奘塔、真正面奥に「十三重塔」



玄奘三蔵法師道中姿立像

一方、筆者が2008年5月、中国洛陽のAD68年創建の中国最古の名刹「白馬寺」参拝時に、寺のガイドの“玄奘三蔵はこの寺で学ばれ、当寺からインドへ旅立たれたのですよ。空海さん（入唐803～806年）も当寺で修業されたんですよ”との説明を思い出した。

今回、三蔵法師の事を調べてみますと、インドへの出発地は長安だとする説が多いのですが、あの時に感じた寺境内の佇まい、雰囲気など懐古してみると、このガイド説明が正しいような気がします。

なぜ、岩槻の慈恩寺に三蔵法師の霊骨が？

慈恩寺開祖の慈覚大師（円仁：えんにん、794年～864年）が、海難により2回も渡航失敗したが、838年に最後の遣唐使の一員として入唐、玄奘が天竺仏典の翻訳に従事した大慈恩寺において求法したことが三蔵法師との有縁となっている。

玄奘三蔵法師について、

西暦604年河南省陳留県生まれ、俗姓：陳禱、父（慧）は古書研究家でその四男坊、614年浄土寺において十歳で得度、622年成都にて受戒。629年「天竺求法の旅」へ、645年長安帰着。帰朝後、長安（現西安）大慈恩寺住職となり、「大唐西域記」、「大般若経」等の訳出に従事。

注）写経のお手本である「般若心経」（般若波羅蜜多心経）は、玄奘さんが天竺からの帰朝後の649年に翻訳したものであります。

注）玄奘に直接会った日本僧侶：奈良元興寺の道昭（629～700年）で、653年遣唐使の一員として入唐、直接に8年間教えを受けている。

参考までに、中国語で、玄奘三蔵法師は、「xuan zang san zang fa shi」、般若波羅蜜多心経は、「bo re bo luo mi duo xin jing」と発音表記（ピンイン）します。



洛陽、白馬寺、柳田茂典さん同行

霊骨大移動

664年2月、法師は長安の玉華宮（玄宗皇帝離宮）にて遷化され、大慈恩寺で告別式、長安東郊に埋葬、1027年南京天禧寺へ移葬、1332年天禧寺の南丘に奉環。1686年天禧寺南丘三塔へ移す。

この塔は幾多の戦乱で壊され、長期間ご霊骨の所在が不明となる。1942年12月南京占領中の日本軍が南丘の蒋介石軍兵舎跡近くで石棺を発見、専門家の鑑定により「玄奘の骨蓋骨を納めた石棺」であることが確認され、17個の頭蓋骨などが汪精衛（汪兆銘）南京国民政府の管理下に置かれた。

発掘された石棺の中には「演化大師が戦乱から逃れる為にご霊骨を南京へ運んだ」旨の記述があり、長安から南京へ移された理由が日中の専門家により確認された。注、演化大師の経歴等は不明です。

日本側は「分骨して日本国内で供養し、三蔵法師の功績を称えたい」と交渉結果、汪政権、蒋介石双方の同意を得て、東京芝増上寺に安置したが、戦時疎開の為に蕨市三学院に移された。

1944年12月、岩槻慈恩寺に奉安された。1950年、慈恩寺「玄奘三蔵霊骨塔」に納骨。1955年、慈恩寺から台湾玄奘寺へ分骨奉安。1980年、慈恩寺から奈良薬師寺「玄奘三蔵院」へ分骨奉安。

薬師寺について、

法相宗大本山、前述の玄奘直弟子の道昭和尚が玄奘から学んだ法相宗（ほっそうしゅう）を日本へ伝えたのが分骨された由来とされている。

日本での法相宗は玄奘の弟子の慈恩大師（中国僧）が宗祖とされている。

尚、興福寺も法相宗大本山である。

現在確認されているご霊骨奉安地は、北京法源寺、北京北海公園、南京靈谷寺、南京覆舟山、南京博物院、上海法蔵寺、成都文殊院、韻関南華寺、インド玄奘学院、西安興教寺、西安大慈恩寺、台湾玄奘寺、と慈恩寺、薬師寺のの14ヶ所である。お近くに行かれた際にはお詣りください。

三蔵法師とは、固有名詞でなく「普通名詞」である。

インド仏教界の尊称の漢訳語で、「①経蔵＝釈迦の教え」「②律蔵＝仏教者の守るべき戒律」「③論蔵＝経と律の解釈書・注釈書」の三蔵を究めた僧侶＋仏教経典翻訳僧の尊称。

主な三蔵法師：天竺から帰朝後に称号を授与された玄奘三蔵さん以外に

- * 最初の三蔵法師 ＝西域層の鳩摩羅什（クマラジュウ）三蔵（343年～413年）以降、十数僧が三蔵を称している。



2019年2月薬師寺玄奘三蔵院前にて

注) 人数については諸説があり特定は困難。

- * 不空三蔵（705～774年）セイロン僧で、空海の師、「月曜、火曜など曜日」の名付け親らしい。

注)「曜日」は平安時代に空海が持帰った由なので、不空三蔵由來說も事実かもしれない。

- * 日本人三蔵：「靈仙三蔵」（759～827年）と称し、興福寺僧である。最澄、空海と共に入唐、般若三蔵（733～802年）に学び、唐の憲宗皇帝から三蔵の称号を授与されている。

注) 滋賀県米原市醒井に「靈仙三蔵記念堂」があります。ご興味ある方はお訪ねください。



西安大慈恩寺大雁塔（資料映像）

会員寄稿文

山頂からの絶景谷川岳・一ノ倉沢

奥村 睦夫

谷川岳（オキの耳1977m）は、一ノ倉沢などの岩場でこれまでに八百数十人が遭難死した天下に轟く「人喰い山」ですが、麓の土合からロープウェイで天神平駅（1319m）へ、駅から高低差約700mを歩けば登頂できます。

谷川岳山稜は群馬・新潟県境を成す分水嶺で山塊の下に3つのトンネル（JR上越線：清水トンネル、上越新幹線、関越高速）があり、一ノ倉沢がある東側（地図の右側・群馬側）は氷河が削った急峻な絶壁になってます。

頂上から見る眺望は登った人だけへの天からのご褒美と言える。



2016年7月、頂上に立つ筆者



山稜西側はなだらかな勾配、尾根を歩くと万太郎山、仙の倉山、三国山と続き、はるか向こうには苗場山



頂上東側（写真右側）は絶壁が続く難所（一ノ倉沢）岩質は風化が速く、割れ目が多く、滑りやすい蛇紋岩 東側対面には白毛門1720m、日光白根山、尾瀬



トマの耳(1963m)から見た「一ノ倉沢」



資料映像：麓から見た「一ノ倉沢」

*歳を重ねてからの月3～4回の仲間との山行が楽しみで、ボケ防止と貯筋に努めております。

ニチメン化工OBゴルフ会のご紹介

竹 内 可 能

本大会は、故島崎専務の音頭により創設され、爾来、20年脈々と引き継がれてまいりました。その信条とするところは、何よりもまずニチメン化工本部出身者相互の親睦・和気あいあいがあり、今後とも左様な運営を心掛けたいと念じております。因みに現在の実働会員数は最高齢84歳を筆頭に61歳までの約26名、開催は春秋年2回、開催地は交通のアクセスを勘案して関東地区を東西交互に持ち回っています。

ところで茲許添付の写真は、今次大会（第38回大会）開催予定の令和3年10月22日、西地区の名門レインボーCCに、当日朝全員集合した時のものです。



「俳句の会」いろは句会

佐藤 英二

恒例の「いろは句会」句集を今回もお届けします。当句会は本年9月に第382回を終了し、さらに継続すべく地道に活動しています。

昨年1月以来、新型コロナウイルスの影響で、メンバーが直接顔を合わすことが出来ずメール交信という形式での句会を続けていますが、月に一度会員同士で切磋琢磨しております。

俳句に少しでも興味のある方、始めてみたいと思っている方、老若男女問わず大歓迎ですので、社友会編集部にご連絡ください。

今回は従来通り本年4月～9月の間の各人自薦3句をご披露致します。(氏名は50音順)

切るやうに酢飯の杓文字夏料理
置き去りの風鈴一つ閉店街
夏空に祝意のブルーインパルス

宇治田薫風

雨上がり深まる色の麦の秋
風鈴の空気をかへる音色かな
一人居や雷鳴音に身構へし

久保田悦子

キャンパスに華やぎ戻る新学期
狂騒を終へて空しく夏過ぎる
日暮れ時草むらからは虫の声

佐藤 英二

葉桜の淡き翳りの道続く
夏蝶の低空飛行葉陰へと
涼新た棚に古びし文庫本

下川 泰子

薫風を懐に抱き友来たる
梅雨明けの光を放つ江戸切子
石段を睨み上げたる残暑かな

福島 有恒

友と行くこと叶はづに青き踏む
下枝から上枝へ今朝の四十雀
木洩れ日に砂浴び雀秋彼岸

藤野 徳子

くねりたる山辺(やまのべ)の道春深し
蚊帳の中吾子に添ひ寝のウルトラマン
一人旅色なき風を友として

堀部 暁

卯の花や歩幅広がる下り坂
余花なれど色香とどめて臆せずに
一日の重さずっしり夕焼雲

山田珠真子

◎ 会 員 動 向

新規加入者（敬称略）

なし

退会者（敬称略）（2021年度）

なし

資格喪失者（敬称略）（会則11条3項により、会費を2年間以上未払の場合が該当いたします。）

なし

連絡が途絶えている方（敬称略）

（連絡先をご存知の方は、事務局までお知らせ願います。）

石川勝美、上野通明

新入会員募集中

皆様の周りで未加入の方がいらっしゃいましたら是非勧誘いただきたく思います。

本会の会則に同意して、会費を納入頂けるなら会員になれます。

（ニチメン、ニチメンの関連会社に在職したことのある方が対象になります。）

◎ 2021年度(2021年7月～2022年6月)年会費(3千円)入金状況とお願い

2021年10月31日現在

会員数	入金済会員	長寿会員(註1,2)	終身会員	未納会員
418	274	60	10	74

** 2020年度分未納者数 ** 13

尚、来年度（2022年7月～2023年6月）年会費 納入済の方→ 41 (註4)

お願い：

2020年度会費を未納付の方は当年度会費と合わせ至急の納付にご協力下さい。

2019年度分未納者は資格喪失となります。大至急20,21年度分と合わせて納付頂くようお願い致します。

当会会則第11条の規定により2期分の会費未納者は会員資格喪失となります。

振込先は、下記いずれかを利用して下さい。(振込手数料は各自ご負担願います。)

1) 郵貯銀行

口座番号 : 00100 - 4 - 318041

口座名義 : ニチメン東京社友会

2) 三菱東京UFJ銀行 東京営業部

普通口座

口座番号 : 8225155

口座名義 : ニチメン東京社友会 代表 石原啓資

振込に際しましては、振込者名欄にご自身の名前を最初に左詰めに記載願います。

(ネンカイヒ、ニチメン、XXネンドカイヒ等の記載があると振込者名が通帳に記載されず、振込者が特定できません。)

(註1) 長寿会員は年会費免除になっておりますが、長寿会員からご送金を頂いた場合は当会へのご寄付とみなし処理させていただきます。(会運営上大変助かります)

但し、何らかの手違い等であれば事務所までご連絡下さい。

(註2) 長寿者氏名：(50音順 敬称略)：

青木繁行、石川勝美、石原靖造、糸井康雄、伊藤安雄、岩居宏一、宇治田薫、海野敏夫、大久保海生、大崎隆三、大谷毅丈夫、大塚静子、大野久生、大森啓作、河西良治、勝田泰司、上條達雄、亀田昭、木内純一、栗田久彌、古藤彰三、小林斉之助、近藤貞一、斎富造、桜井潤一、三分一克美、柴田実、島田俊彦、高瀬裕、高田秀子、伊達邦雄、津田賢一郎、永井清光、西奥薫尚、西田昇、西村弘、芳賀信明、橋爪覚、林義人、平岡昭三、廣田雄太郎、広瀬一彦、深尾孝、福富直明、古川熙、牧洋生、松尾憲一、松田實、松村信男、松本忠夫、松本寿夫、水庫博夫、溝江博三、三宅葉、宮田信雄、村井靖武、望月昌徳、八津道夫、山岸正雄、吉田孝生 以上60名

(註3) 終身会員 (50音順 敬称略)

入江隆史、岩田功、大羽陽一郎、奥村睦夫、唐崎和彦、新藤孝、千田俊章、土橋昭夫、中田龍彦、榊山俊次、宮本正博 以上11名

(なお、中田龍彦さんは、来期分以降の会費負担なし)

(註4) 2022年度(2022.7～2023.6) 年会費納入済会員 (50音順敬称略)：

<<来年度は、振込不要になります。再来年に、21年度分の振込をお願いいたします。>>
青木政和、赤城枝美、赤澤宏哉、浅井正彦、芦村八郎、東信子、甘利廣、石原啓資、今井明、入野英次、岡田茂、小田有久、喜多嶋雄徳、桑島有一、小松繁範、島靖久、下浦通洋、菅沼利太郎、陶山晃、田尻眞啓、田所忠彦、田中弘、土橋勇、中原正紀、滑川和子、西川洋、野城恒男、星合良彦、細井吉一、細谷和夫、秀真正彦、堀部暁、松村森男、水堀勤、宮尾迪子、本松巖、安井修司、山口一光、山邑陽一、吉木健、吉本邦晴 以上41名

(註5) 2021年7月以降で寄付をいただいた方々

津田賢一郎、永井清光、西田昇、林義人、牧洋生、山岸正雄、八津道夫、菊池邦子(省三夫人)、松村信男、北川治(敬夫人)、小林斉之助、河西良治、島田俊彦、廣内卓生、大塚静子、西奥薫尚、石原靖造、大久保海生、大森啓作、平岡昭三、高瀬裕、廣瀬一彦

【編集後記】

「会報」31号をお届け致します。30号発行日から原稿締切りまで3ヵ月しかなく、ご寄稿いただいた皆さまには催促したようなことになってしまいました。ご容赦いただきたく。

編集作業を含めて、パソコン、スマホのキーボードをたたくことが多い。以前から、「紙面に手書きする」際、漢字、熟語などがスッと出てこない・・・など、不安を覚えることが増えました。

加齢の成せる事なのだが、年初から「毎日、手書きする」をルーティンと決め、興味ある「新聞記事内容」に自らの意見などを加味し500字～1000字ほどに要約し、大学ノートに書き留めております。さてさて、ポケ解消につながるかどうか・・・

コロナ禍も収まるような数字が出ておりますが、これから冬本番、人流増による第6波も予想されます。会員各位におかれましては、引き続き「自己防衛」されるようお願いいたします。

広報チームよりのお願い：

次号（32号）へのご投稿をお待ちしております。

会員相互の情報提供、随筆、エッセイ、珍譚奇譚、書評、同好会・同期会・OB会報告、アーカイブス写真（各種会合、仕事関連、課外活動等）、往年のロマンス、経験談、等、以前各号の掲載内容を参考にされ、ご投稿いただきますようお願い致します。

一方、ホームページの「ふれあいの広場」欄に、①「旅行」②「花や景色」③「読書感想文」④「温泉情報」⑤「健康」⑥「趣味」⑦「美味しい食べ物の店や食べ方」の7つのジャンルを設けておりますので、内容をご覧の上、随時ご投稿ください。

尚、お写真、直筆原稿などは、奥村あて郵送していただければ当方でスキャンし、PCなどに保管、用済み後に返却いたします。

●投稿文・写真など送り先、問合せなど ⇒ okumura1946@canvas.ocn.ne.jp

郵送の場合 ⇒ 〒100-8691 東京都千代田区千代田1-1-1 飯野ビルディング8F

●会報次号（32号、2022年06月1日発行予定）へのご寄稿の締め切り

⇒ 2022年4月30日（木）

（奥村 睦夫）

ニチメン東京社友会

〒100-8691 東京都千代田区内幸町2-1-1
飯野ビルディング8F

会報発行人：石原 啓資

編集担当・広報チーム

リーダー：奥村 睦夫

メンバー：入江 隆史 中田 龍彦 森田 淑子

印刷所：有限会社 関内印刷